

第3回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 次第

日時 令和3年4月23日（金）

1 発生状況について

資料1

2 岐阜県の対応について

資料2

【配布資料】

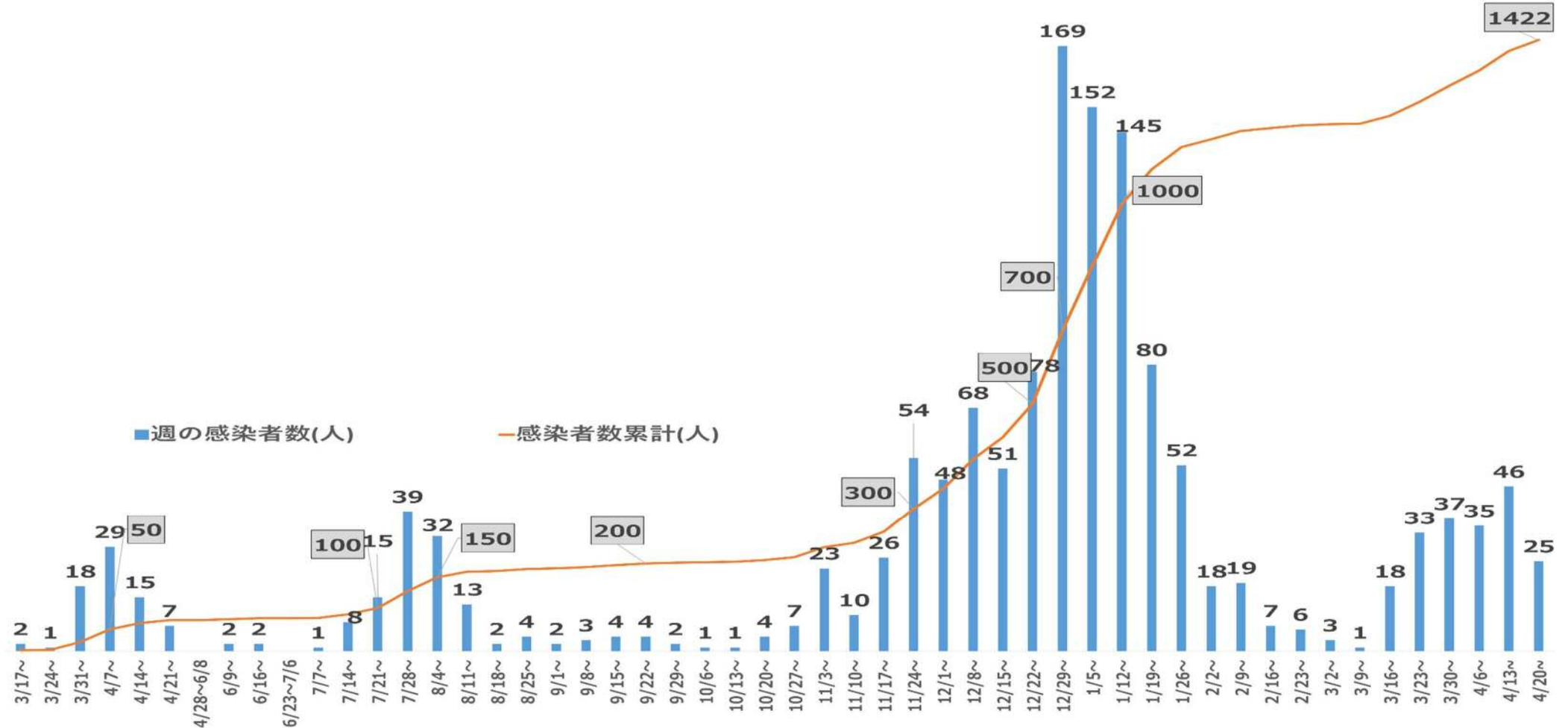
資料1 岐阜市における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生状況について(R3.4.22時点)

資料2 岐阜県新型コロナウイルス感染症対策協議会(第19回)対策本部本部員会議(第31回)

岐阜市における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生状況について (R3. 4. 22 時点)

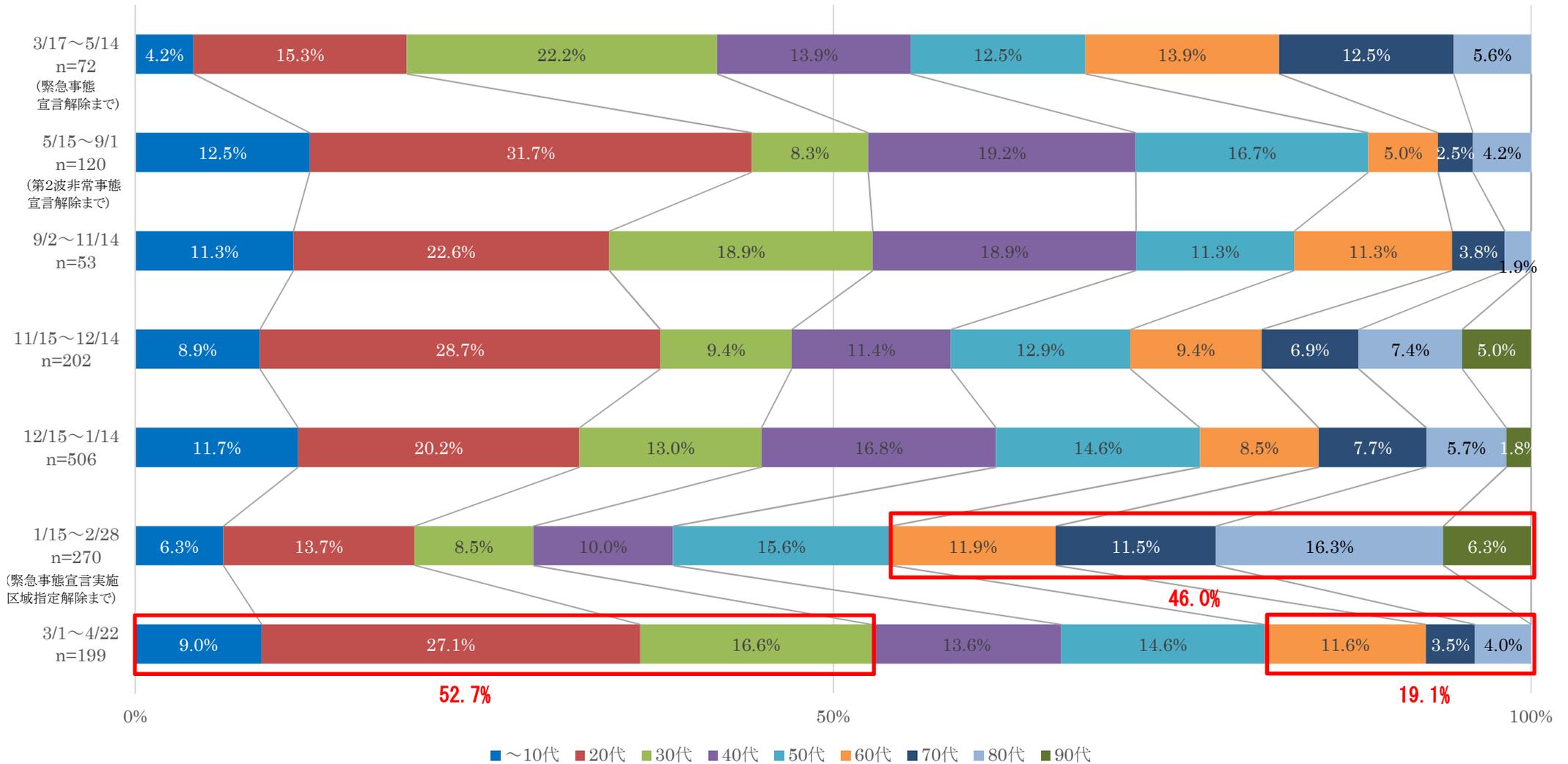
1 感染者数推移 (週計)

- ・ 累計1,422人の感染者が発生。3月は62人であったが、4月は22日間で137人となっている。
- ・ 一週間 (4/14~4/20) の人口10万人あたりの感染者数は、11.29人である。(同時期との比較 全国：23.38人 岐阜県：11.73人 愛知県：18.66人)



2 年代別割合の比較

- ・3月以降は、**30代以下が52.7%**となっている。
- ・**60代以上は、緊急事態宣言実施区域指定解除までの期間と比べて、26.9ポイント減少し19.1%**となった。



※割合は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない場合があります

岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第 19 回）
対策本部本部員会議（第 31 回）

日 時：令和 3 年 4 月 23 日（金）
14：00～

場 所：県庁 4 階 特別会議室

1 感染状況

（1）全国の感染状況

資料 1-1

（2）県内の感染状況

資料 1-2

（3）市町村別の感染状況

資料 1-3

2 本県の対策

（1）「第 4 波」非常事態宣言（案）

資料 2-1

（2）「第 4 波」非常事態対策（案）

資料 2-2

3 その他

ワクチン接種（最新状況の報告）

資料 3

**岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第19回） 対策本部本部員会議（第31回） 出席者名簿**

日時：令和3年4月23日（金） 14：00～
場所：岐阜県庁4階 特別会議室

1 市町村

市名	氏名等	備考
岐阜市	柴橋 正直 市長	県庁
大垣市	石田 仁 市長	TV
高山市	國島 芳明 市長	TV
多治見市	古川 雅典 市長	TV
関市	尾関 健治 市長	TV
中津川市	青山 節児 市長	TV
美濃市	武藤 鉄弘 市長	TV
瑞浪市	石田 智久 理事	TV
羽島市	松井 聡 市長	TV
恵那市	小坂 喬峰 市長	TV
美濃加茂市	伊藤 誠一 市長	TV
土岐市	加藤 淳司 市長	TV
各務原市	小鍋 泰弘 副市長	TV
可児市	富田 成輝 市長	TV
山県市	宇野 邦朗 副市長	TV
瑞穂市	森 和之 市長	TV
飛騨市	都竹 淳也 市長	TV
本巣市	藤原 勉 市長	TV
郡上市	青木 修 副市長	TV
下呂市	山内 登 市長	TV
海津市	寺村 典久 総務部長	TV

町村名	氏名等	備考
岐南町	小島 英雄 町長	TV
笠松町	古田 聖人 町長	TV
養老町	高橋 正人 住民福祉部長	TV
垂井町	早野 博文 町長	TV
関ヶ原町	西脇 康世 町長	TV
神戸町	谷村 成基 町長	TV
輪之内町	木野 隆之 町長	TV
安八町	堀 正 町長	TV
揖斐川町	長屋 憲幸 副町長	TV
大野町	宇佐美 晃三 町長	TV
池田町	岡崎 和夫 町長	TV
北方町	臼井 誠 総務危機管理課長	TV
坂祝町	柴山 佳也 町長	TV
富加町	板津 徳次 町長	TV
川辺町	佐藤 光宏 町長	TV
七宗町	加納 福明 町長	TV
八百津町	金子 政則 町長	TV
白川町	横家 敏昭 町長	TV
東白川村	今井 俊郎 村長	TV
御嵩町	渡邊 公夫 町長	TV
白川村	成原 茂 村長	TV

2 各種団体

団体名	氏名等
岐阜県医師会	河合 直樹 会長
岐阜県歯科医師会	阿部 義和 会長
岐阜県薬剤師会	日比野 靖 会長
岐阜県病院協会	富田 栄一 会長
岐阜県看護協会	青木 京子 会長
岐阜県観光連盟	岸野 吉晃 会長
岐阜県経営者協会	小川 信也 会長
岐阜県商工会議所連合会	森 健二 専務理事
岐阜県商工会連合会	野原 茂基 専務理事

団体名	氏名等
岐阜県中小企業団体中央会	今井 哲夫 会長
岐阜県経済同友会	武藤 国策 専務理事
岐阜県商店街振興組合連合会	日比野 豊 理事長
岐阜銀行協会	脇田 昌也 専務理事
大垣銀行協会	増田 明久 常務理事
日本政策金融公庫 岐阜支店	梅沢 光一 支店長
商工組合中央金庫 岐阜支店	前島 晋介 次長
岐阜労働局	畑 俊一 局長

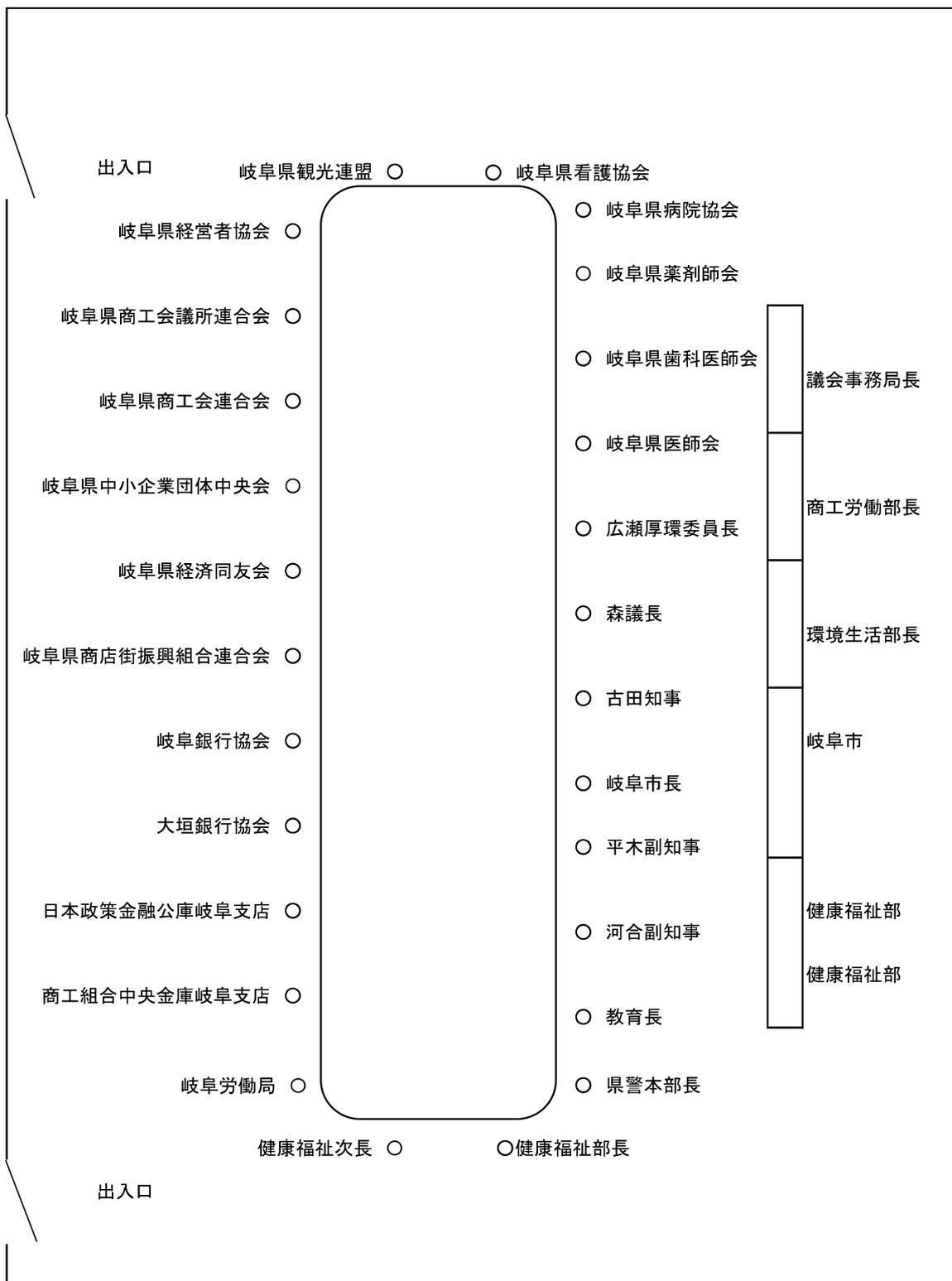
3 県

	氏名
知事	古田 肇
議長	森 正弘
厚生環境委員会委員長	広瀬 修
副知事	平木 省
副知事	河合 孝憲
教育長	堀 貴雄
警察本部長	奥野 省吾
秘書広報統括監	尾鼻 智
総務部長	横山 玄
清流の国推進部長	丸山 淳
危機管理部長	渡辺 正信
環境生活部長	内木 禎
県民文化局長	市橋 貴仁
健康福祉部長	堀 裕行

	氏名
子ども・女性局長	安江 真美
商工労働部長	崎浦 良典
観光国際局長	矢本 哲也
農政部長	長尾 安博
林政部長	高井 峰好
県土整備部長	船坂 徳彦
都市建築部長	大野 真義
都市公園整備局長	湯澤 将憲
会計管理者	西垣 功朗
議会事務局長	服部 敬
人事委員会事務局長	村田 嘉子
監査委員事務局長	三田村 俊史
労働委員会事務局長	樋口 博久
健康福祉部次長	竈橋 智基

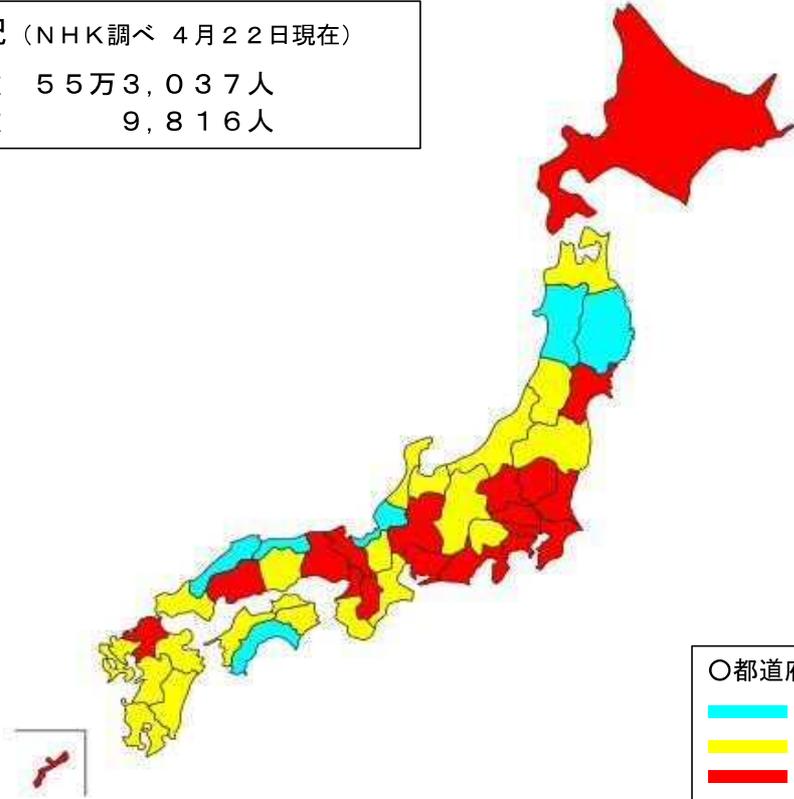
岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会(第19回) 対策本部本部員会議(第31回) 配席図

令和3年4月23日(金)14:00~
4階特別会議室



全国の感染状況

全国の状況 (NHK調べ 4月22日現在)
 感染者数 55万3,037人
 死亡者数 9,816人



○都道府県別感染者
 100~999人
 1,000~4,999人
 5,000人以上

都道府県	感染者	死亡者
北海道	22,842人	821人
青森県	1,408人	20人
岩手県	802人	31人
宮城県	7,807人	54人
秋田県	399人	9人
山形県	1,390人	30人
福島県	3,108人	120人
茨城県	7,666人	130人
栃木県	5,150人	70人
群馬県	5,602人	102人
埼玉県	36,234人	735人
千葉県	32,057人	613人
東京都	132,903人	1,864人
神奈川県	51,747人	805人
新潟県	2,064人	18人
富山県	1,202人	29人
石川県	2,279人	68人

都道府県	感染者	死亡者
福井県	817人	31人
山梨県	1,113人	19人
長野県	3,635人	54人
岐阜県	5,375人	129人
静岡県	6,239人	121人
愛知県	31,148人	616人
三重県	3,351人	75人
滋賀県	3,364人	61人
京都府	11,429人	181人
大阪府	72,250人	1,309人
兵庫県	27,565人	645人
奈良県	5,387人	65人
和歌山県	1,943人	20人
鳥取県	352人	2人
島根県	320人	0人
岡山県	3,385人	38人
広島県	5,571人	109人

都道府県	感染者	死亡者
山口県	1,640人	43人
徳島県	1,034人	29人
香川県	1,123人	20人
愛媛県	2,080人	29人
高知県	975人	19人
福岡県	21,021人	345人
佐賀県	1,452人	13人
長崎県	1,852人	40人
熊本県	3,767人	77人
大分県	1,457人	24人
宮崎県	2,076人	22人
鹿児島県	1,992人	28人
沖縄県	11,867人	130人

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード 議事次第

日時：令和3年4月20日（火）
17時30分～19時30分
場所：省議室（9階）

議題

1. 現時点における感染状況等の分析・評価について
2. その他

配布資料

- 資料1 直近の感染状況等の分析と評価（案）
- 資料2-1 感染状況等に関するデータ
- 資料2-2 最近の感染状況等について
- 資料2-3 新規陽性者数の推移（HER-SYS データ）
- 資料3-1 押谷先生提出資料
- 資料3-2 鈴木先生提出資料
- 資料3-3 西浦先生提出資料
- 資料3-4 前田先生提出資料
- 資料3-5 西田先生提出資料
- 資料3-6 藤井先生提出資料
- 資料4 新型コロナウイルス感染症（変異株）への対応等

- 参考資料1 新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置に関する公示の全部を変更する公示
- 参考資料2 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針変更（令和3年4月16日）新旧対照表

＜感染状況について＞

- ・ 全国の新規感染者数は、報告日ベースでは、3月上旬以降増加が続いており、直近の1週間では10万人あたり23人となっている。関西圏、首都圏、中京圏のほか多くの自治体で感染者の増加が見られており、増加率も高い水準が続いている。新規感染者数の増加に伴い、3月下旬以降重症者数も急速に増加している。

実効再生産数：全国的には、2月下旬以降1を超えており、直近（4/3時点）で1.11となっている。4/4時点で宮城は1を下回っているが、1都3県、愛知、愛媛、大阪・兵庫、沖縄では1を上回る水準となっている。

- ・ 影響が懸念されるN501Yの変異のある変異株（VOC）の感染者の増加傾向が継続。スクリーニング検査による変異株（VOC）の割合（機械的な試算）は、大阪、兵庫で約8割、東京でも約3割に上昇しており、急速に従来株からの置き換わりが進みつつある。また、現段階では、15歳未満で明らかな感染拡大の傾向は見られない。

【地域の動向】 ※新規感染者数の数値は、報告日ベースの直近1週間合計の対人口10万人の値

- ①首都圏（1都3県） 東京では、新規感染者数は3月中旬以降増加が続き、約30となっている。20-30代が大きく増加しており、先週今週比は1以上が1ヶ月以上続いている。変異株（VOC）割合も上昇。神奈川、埼玉は4月に入り増加が続き、千葉でも4月中旬以降増加に転じている。
- ②関西圏・中京圏・九州 関西圏では変異株への置き換わりが進んでいる。また、全世代で感染者が増加しているが、特に20-30代が増加している。大阪、兵庫では3月中旬以降感染が急速に拡大し、京都、奈良、和歌山でも3月下旬以降大きく増加、その後滋賀でも急速に増加。大阪では、増加率の低下は見られるが、先週今週比が1.31であり、新規感染者数も約88で、減少には至っていない。特に大阪、兵庫、奈良では、新規感染者数の増加に伴い、医療提供体制や公衆衛生体制が大変厳しい状況となっている。
愛知では、20-30代を中心として、60才代以下のほぼ全世代で新規感染者数の増加が継続し、約18となっており、増加率も高い水準が継続。岐阜、三重でも増加。
福岡では、4月中旬以降急速に増加し、約16となっており、佐賀、長崎でも増加が見られる。
- ③上記以外の地域 沖縄では3月下旬以降感染が急速に拡大。4月中旬以降横ばいとなっているが、約54と引き続き高水準。感染者は20-50代が多いものの、入院者数も増加。
宮城、山形では、3月末以降減少に転じ、宮城では全世代で減少している。
その他の地域でも、クラスターの発生等により感染者数が急速に増加する地域や継続的に増加が続いている地域がある。北海道、青森、福島、茨城、群馬、石川、福井、長野、岐阜、岡山、徳島、愛媛では増加から高止まりで新規感染者数が10を超えており、特に、徳島、愛媛では新規感染者数が31、18と高い水準となっている。

<感染状況の分析>

- ・ 関西圏では変異株への置き換わりが進み、感染拡大が継続している。大阪・兵庫だけでなく、周辺自治体でも感染者数が増加が継続し、変異株による感染者数の急速な増加に注意が必要（大阪では、40代、50代の重症者の割合も上昇）。大阪では、感染経路不明の割合が6割を超えているが、家庭内、職場、部活やサークル活動などにおける感染が見られている。大阪では、まん延防止等重点措置の開始から2週間が経過し、繁華街の夜間滞留人口の減少傾向が見られ、増加率も低下しているもの、新規感染者数の増加が続いており、今後、感染者数、重症者数の増加が予想される。救急搬送の困難事例も増えており、医療提供体制は既に非常に厳しい状況にあり、更なる対策の徹底と支援が求められる。
- ・ 首都圏では、東京で緊急事態宣言解除後夜間滞留人口が急増した。その後減少に転じたものの、20-50代の感染拡大により、全体でも感染者数の増加が継続し、増加率も上昇。地域的には都心を中心に周辺にも広がりが見られる。飲食店での感染が継続し、施設、部活やサークル活動、職場などでの感染が見られている。スクリーニング検査による変異株（VOC）の割合が上昇し、約3割が変異株となった。繁華街の夜間滞留人口の減少は20-22時のみで限定的。まん延防止等重点措置の効果はまだ明らかではなく、引き続き、感染拡大の継続や急拡大が懸念される。また、宿泊療養、自宅療養、入院調整中の人数が増加し始めており、今後の医療提供体制への負荷の増大が懸念される。本日から、まん延防止等重点措置区域とされた首都圏3県では、はつきりとした人流の低下傾向がみられておらず、今後2週間程度の感染者数の増加が予測される。
- ・ 愛知では、3月下旬以降20-30代を中心として感染者数の増加が続いており、スクリーニング検査による変異株（VOC）割合も5割を越えている。名古屋では10-60代で増加し、施設、部活やサークル活動、職場、外国人コミュニティなどでの感染が見られている。近隣の三重や岐阜でも感染者数の増加が見られており、本日からのまん延防止等重点措置の効果が生じるには一定の期間を要すると考えられ、引き続き、感染拡大の継続や急拡大が懸念される。
- ・ 福岡では、4月中旬以降20-30代を中心として感染者数が急速に増加、夜間滞留人口も増加しており、近隣の佐賀や長崎でも感染者数の増加が見られており、感染拡大の継続や急拡大が懸念される。
- ・ 宮城では20時以降の夜間人流の低下に伴い、新規感染者数が減少してきたが、20時までの人流は増加傾向にあり、今後の動向には注意が必要。
- ・ 感染が拡大している自治体において、20-30代の増加が中心となっている地域が多い。すでに全世代で増加している地域もあり、今後、高齢者層への感染の波及が進むと、重症者数がさらに増加する可能性が高い。

< 必要な対策 >

- まん延防止等重点措置区域とされた地域(宮城、東京、埼玉、千葉、神奈川、愛知、大阪、京都、兵庫、沖縄)では、同措置の適用に当たって講ずべきとされた取組を着実に実行すること。その上で、ゴールデンウィークの期間に感染を拡大させず、この機会を捉えて感染を抑える必要がある。特に感染が拡大している地域では、夜間の飲食の場に限らず、職場や部活・サークル活動などにおける対策、さらには、人流を低下させる具体的な対策に取り組むことが求められる。
- 特に、大阪、兵庫では、すでに変異株(VOC)への置き換わりが進み、全世代で多数の感染者が発生している。医療提供体制が非常に厳しい状況であるが、今後増加が予想される重症者の病床や従事者の確保が最優先で求められる。国からの支援も機動的に行うことが必要。飲食の場での取組を徹底していくとともに、人の接触をさらに減らすために、対策を強化することが求められる。
- 東京では、20-50代の感染者増加が中心ではあるが、まん延防止等重点措置の効果はまだ明らかではなく、今後、関西圏のような感染の急速な拡大も発生の可能性があり、それに伴う医療の逼迫・通常の医療への大きな影響が生じることが危惧される。また、首都圏は人の移動を通じて他の地域への影響も大きいことから、人の接触と移動を減らすための対策の強化を検討すべきである。
- その他の感染が増加している地域でも、感染状況を注視し、必要な感染抑制のための取組を速やかに実施していくことが必要。その上で、更なる感染拡大に対応するための医療提供体制や公衆衛生体制を確保し、さらに国からも必要な支援を行うことが求められる。
- 20-30代を中心とした感染拡大の傾向が全国的に見られている。飲食店に限らず、職場、部活やサークル活動など様々な場所での感染が報告されているが、この世代における感染拡大を抑制し、さらに高齢者層への感染の波及にも警戒が必要。昼カラオケ、飲食店での感染も継続。また、外国人コミュニティへの対応も求められる。有症状者への受診の呼びかけと迅速な検査対応が必要。また、改めてマスクの着用等基本的な感染予防の重要さを発信することが必要。
- 感染者の増加に伴い、医療施設や福祉施設の職員の感染防止が重要。そのために、感染予防策の徹底や発生時の迅速な対応、職員の定期的な検査とともに、軽い症状でも迅速に検査できるような体制整備が必要。
- N501YIに変異のある変異株(VOC)については、感染力が従来株よりも高いことが指摘されている。感染者数が増加して行く中で、地域ごとの感染状況やその感染性、病原性等の疫学情報についての評価・分析を踏まえた対応を速やかに実施していくことが必要。

直近の感染状況等（1）

○新規感染者数の動向（対人口10万人（人））

	3/30～4/5	4/6～4/12	4/13～4/19	3/22～3/28	3/29～4/4	4/5～4/11
全国	13.49人 (17,021人)	↑ 17.25人 (21,767人)	↑ 22.67人 (28,608人)	386,253件 ↑ 3.1% ↑	361,390件 ↓ 4.0% ↑	355,880件 ↓ 6.0% ↑
北海道	8.30人 (436人)	↓ 10.29人 (540人)	↑ 11.83人 (621人)	17,328件 ↑ 2.6% ↓	13,015件 ↓ 2.8% ↑	15,633件 ↑ 3.5% ↑
埼玉	12.57人 (924人)	↑ 12.73人 (936人)	↑ 15.55人 (1,143人)	47,465件 ↑ 1.7% ↓	28,424件 ↓ 2.8% ↑	22,144件 ↓ 4.2% ↑
千葉	11.10人 (695人)	↓ 10.05人 (629人)	↓ 13.82人 (865人)	34,797件 ↑ 2.0% ↓	16,328件 ↓ 3.6% ↑	15,470件 ↓ 4.0% ↑
東京	19.70人 (2,743人)	↑ 23.94人 (3,333人)	↑ 30.20人 (4,204人)	51,632件 ↓ 4.8% ↑	60,277件 ↑ 3.9% ↓	50,609件 ↓ 6.5% ↑
神奈川	9.11人 (838人)	↑ 10.51人 (967人)	↑ 14.99人 (1,379人)	17,798件 ↓ 3.7% ↑	17,942件 ↑ 3.7% →	18,448件 ↑ 5.1% ↑
愛知	8.77人 (662人)	↑ 14.09人 (1,064人)	↑ 18.37人 (1,387人)	21,406件 ↑ 2.1% ↓	10,430件 ↓ 5.1% ↑	11,632件 ↑ 8.5% ↑
京都	13.90人 (359人)	↑ 20.67人 (534人)	↑ 27.53人 (711人)	5,632件 ↓ 2.6% ↑	6,504件 ↑ 4.3% ↑	6,928件 ↑ 7.6% ↑
大阪	43.84人 (3,862人)	↑ 67.16人 (5,916人)	↑ 87.93人 (7,746人)	46,260件 ↑ 3.9% ↑	54,671件 ↑ 5.7% ↑	51,155件 ↓ 11.1% ↑
兵庫	23.14人 (1,265人)	↑ 36.00人 (1,968人)	↑ 57.46人 (3,141人)	12,394件 ↓ 5.6% ↑	16,075件 ↑ 6.5% ↑	12,792件 ↓ 14.8% ↑
福岡	4.02人 (205人)	↑ 7.09人 (362人)	↑ 16.46人 (840人)	12,754件 ↑ 1.5% ↓	11,915件 ↓ 1.5% →	13,150件 ↑ 2.6% ↑
沖縄	45.22人 (657人)	↑ 55.06人 (800人)	↑ 54.37人 (790人)	8,431件 ↓ 5.8% ↑	6,854件 ↓ 8.1% ↑	4,975件 ↓ 16.3% ↑

※ ↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

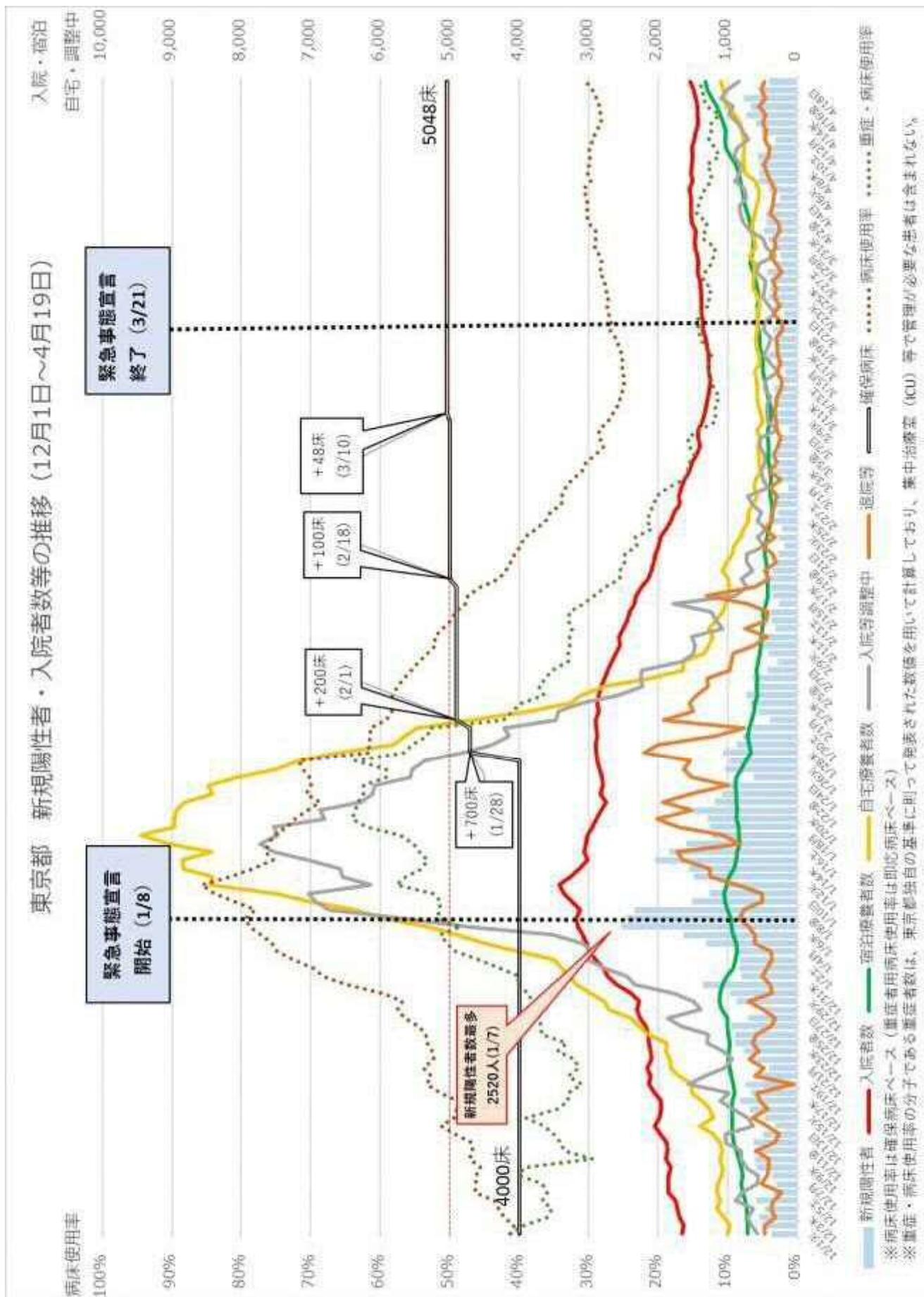
直近の感染状況等（2）

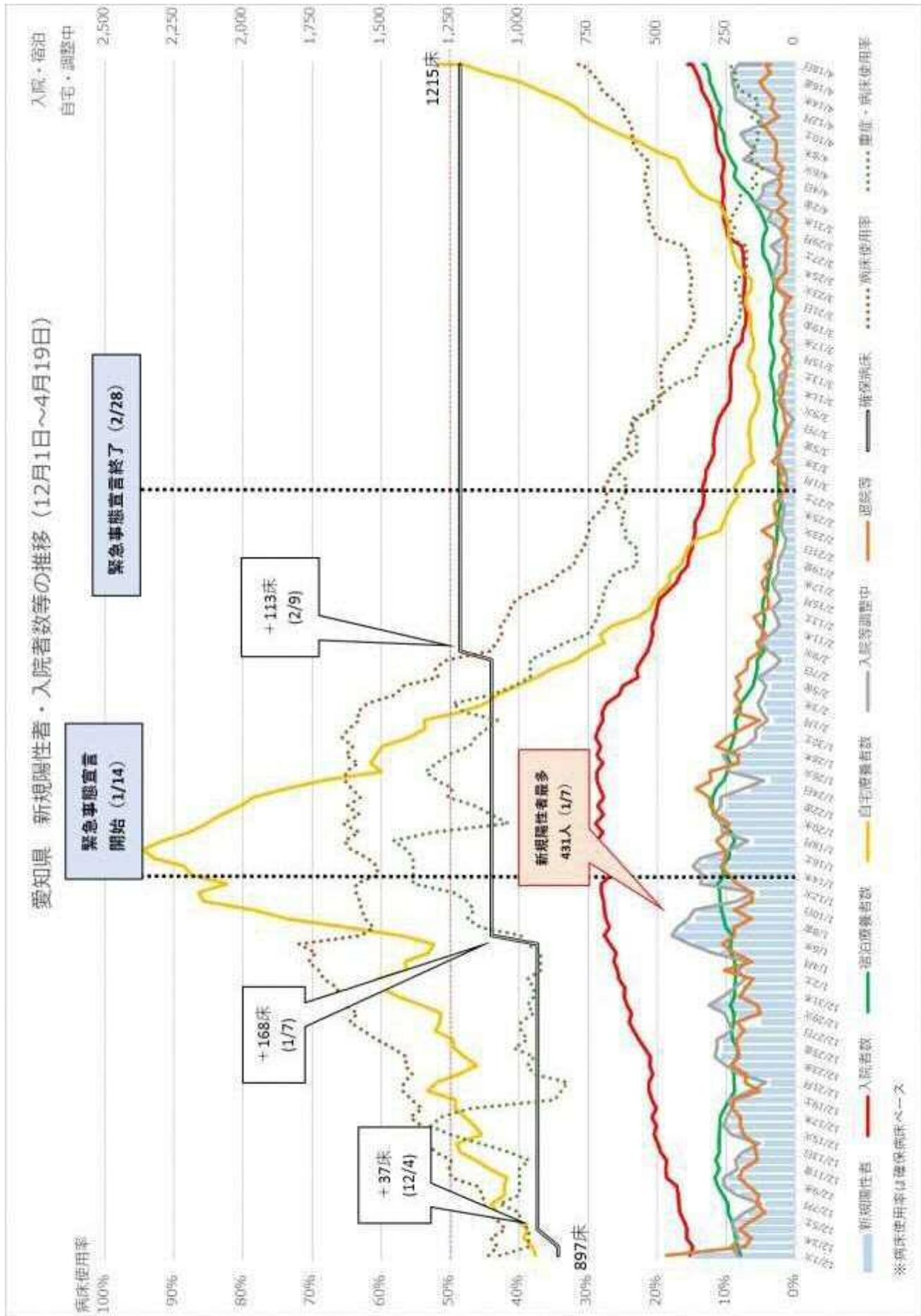
○入院患者数の動向（入院者数(対受入確保病床数)

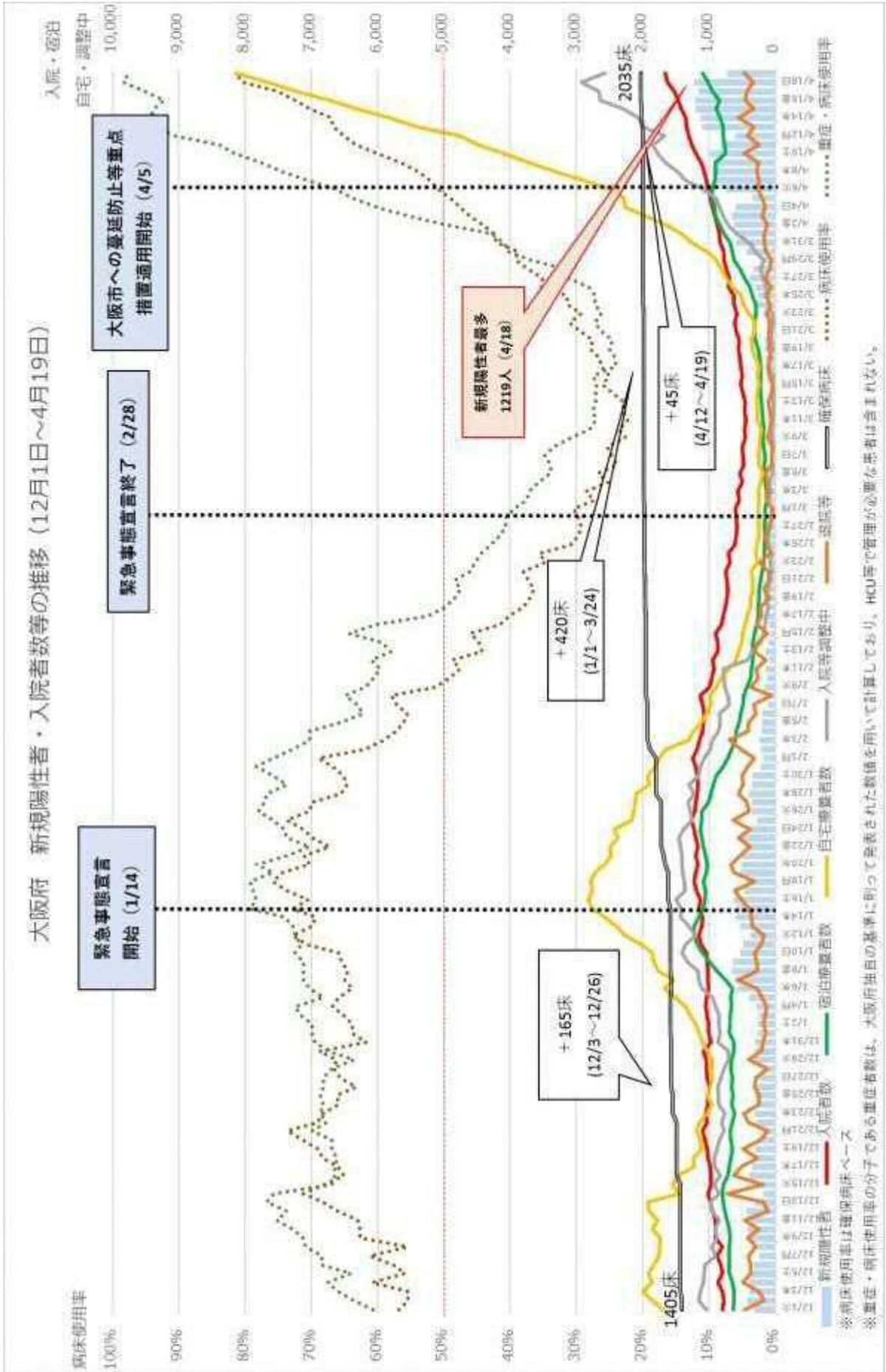
	3/31	4/7	4/14	3/31	4/7	4/14
全国	7,916人(22.7%) ↑	8,602人(27.2%) ↑	9,423人(29.8%) ↑	730人(16.2%) ↑	843人(18.7%) ↑	979人(21.8%) ↑
北海道	436人(23.4%) ↑	431人(23.6%) ↑	478人(26.2%) ↑	18人 (11.2%) ↑	22人 (13.6%) ↑	18人 (11.1%) ↓
埼玉	478人(31.6%) ↓	517人(34.4%) ↑	476人(31.5%) ↓	37人(18.5%) ↓	35人(17.5%) ↓	30人(15.0%) ↓
千葉	455人(32.7%) →	379人(27.8%) ↓	331人(24.3%) ↓	23人(12.8%) ↑	14人(7.8%) ↓	15人(8.3%) ↑
東京	1,491人(24.7%) ↑	1,528人(25.3%) ↑	1,450人(24.0%) ↑	318人(31.1%) ↑	345人(33.7%) ↑	333人(32.5%) ↓
神奈川	283人(18.2%) ↓	290人(18.6%) ↑	339人(21.8%) ↑	21人(11.1%) ↑	23人(12.1%) ↑	27人(14.2%) ↑
愛知	189人(15.6%) ↑	259人(21.3%) ↑	304人(25.0%) ↑	9人(7.1%) ↓	6人(4.8%) ↓	7人(5.6%) ↑
京都	101人(22.3%) ↑	157人(34.7%) ↑	208人(45.9%) ↑	7人(8.1%) ↑	10人(11.6%) ↑	19人(22.1%) ↑
大阪	772人(38.2%) ↑	1013人(50.1%) ↑	1338人(66.2%) ↑	146人(31.7%) ↑	212人(45.7%) ↑	302人(65.1%) ↑
兵庫	504人(60.1%) ↑	608人(72.5%) ↑	620人(73.9%) ↑	64人(53.3%) ↑	76人(63.3%) ↑	77人(64.2%) ↑
福岡	212人(27.5%) ↓	183人(23.8%) ↓	177人(23.0%) ↓	5人(4.5%) ↓	6人(5.4%) ↑	7人(6.3%) ↑
沖縄	220人(43.4%) ↑	287人(56.6%) ↑	429人(84.6%) ↑	22人(34.9%) ↑	20人(31.7%) ↓	29人(46.0%) ↑

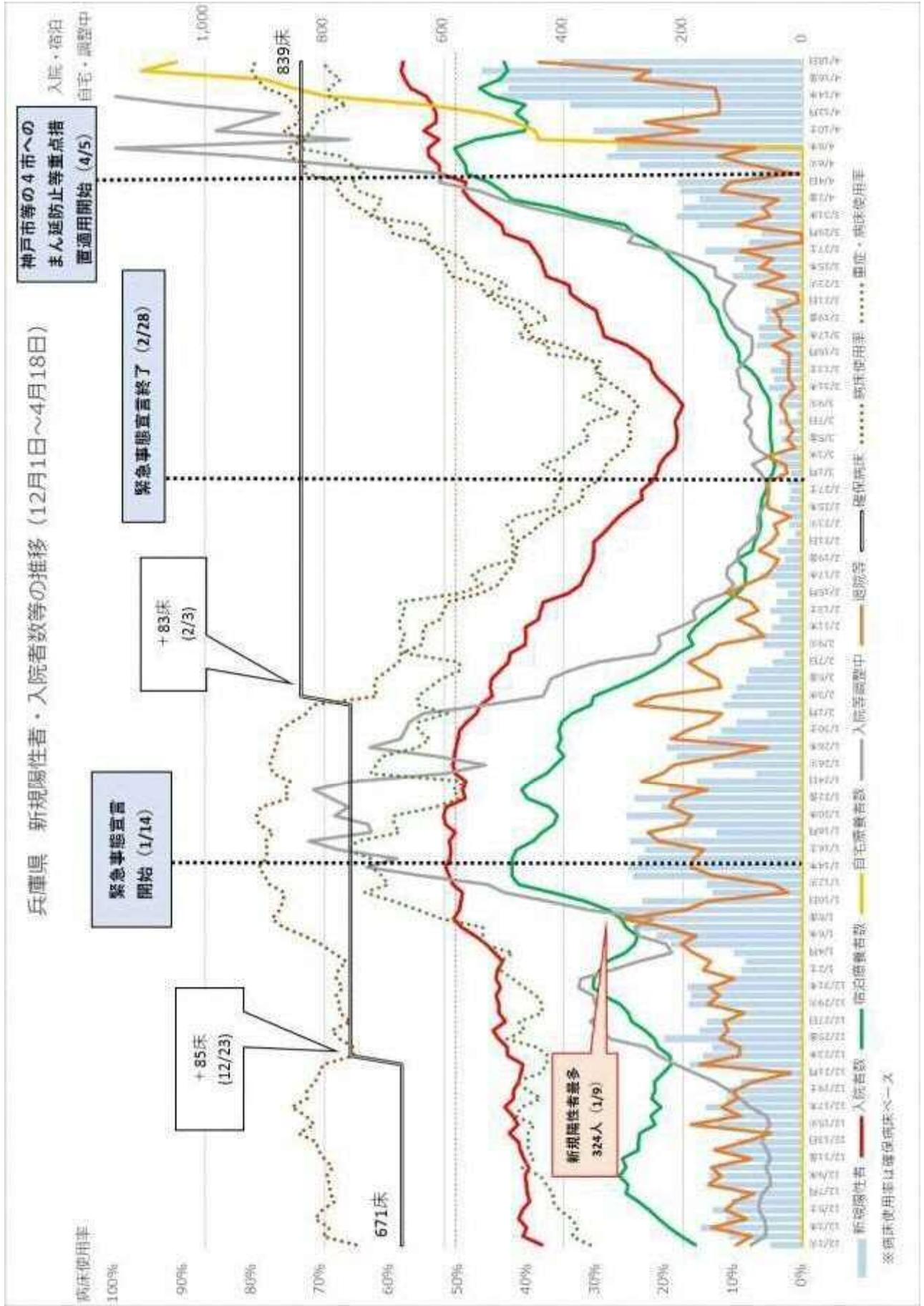
○重症者数の動向（入院者数(対受入確保病床数)

※ 「入院患者数の動向」は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査」による。この調査では、記載日の0時時点で調査・公表している。
↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。









(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況)

資料 2-1-1-2②

【 医療提供体制等の負荷 感染の状況 参考 】

時点	人口 千人	① 医療の逼迫具合			② 療養者数 対人口10万人 (前週差)	③ PCR陽性率 (最近1週間) % (前週差)	④ 新規陽性者数 (最近1週間) 対人口10万人 (前週差)	⑤ 感染経路不明割合 % (前週差)	直近1週間 と前の前1週間の比
		入院医療		重症者用病床					
		種別病床使用率 %	入院率 %	確保病床使用率 (重症患者) %					
2019.10		4/13	4/13	4/13	4/13	~4/11(1W) % (前週差)	~4/9(1W) % (前週差)	-	
単位		% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	(前週差)	
スリープIIの指標		20%	40%	20%	20	5%	50%	-	
スリープIVの指標		50%	25%	50%	30	10%	50%	-	
北海道	5,250	26.2% (+2.6)	56.6% (+6.2)	11.1% (▲2.5)	16.1 (▲0.2)	3.5% (+0.4)	10.74 (+2.0)	37.8% (+4.8)	1.22 (+0.18)
青森県	1,246	20.4% (+6.7)	34.8% (+17.5)	0.0% (+0.0)	10.6 (▲3.8)	4.2% (▲0.6)	10.35 (+3.0)	11.6% (+2.3)	1.40 (+0.62)
岩手県	1,227	13.5% (▲8.3)	75.4% (+5.9)	0.0% (+0.0)	5.6 (▲4.2)	2.2% (▲0.8)	3.18 (▲3.8)	17.5% (▲3.3)	0.45 (▲1.27)
宮城県	2,306	46.4% (+2.7)	21.1% (+6.4)	23.1% (+4.6)	43.0 (▲15.1)	5.8% (▲1.1)	24.15 (▲6.0)	45.6% (▲3.9)	0.80 (+0.07)
秋田県	966	8.5% (+0.9)	46.5% (▲2.1)	0.0% (▲7.4)	4.5 (+0.6)	2.3% (+0.3)	3.11 (▲0.4)	25.8% (▲18.6)	0.88 (▲4.78)
山形県	1,078	37.4% (▲1.4)	32.8% (▲3.2)	11.5% (+3.8)	23.5 (+1.3)	5.5% (+0.6)	14.75 (+0.2)	28.7% (▲2.0)	1.01 (+0.30)
福島県	1,846	41.4% (▲14.5)	68.3% (▲19.3)	24.0% (+4.0)	15.4 (▲0.8)	2.3% (+0.7)	8.61 (▲2.2)	25.0% (▲13.5)	0.80 (▲0.71)
茨城県	2,860	20.8% (+0.5)	41.9% (▲3.8)	10.0% (+7.1)	10.8 (+1.1)	1.8% (▲0.9)	9.69 (+1.7)	29.0% (▲3.4)	1.21 (+0.24)
栃木県	1,934	23.7% (▲2.4)	51.3% (+10.9)	6.5% (+2.2)	9.8 (▲3.9)	4.5% (+0.2)	8.12 (▲1.8)	33.0% (▲3.6)	0.82 (▲0.21)
群馬県	1,942	19.0% (▲3.3)	35.9% (▲8.5)	6.8% (+1.4)	11.5 (+0.6)	3.0% (▲1.2)	10.56 (+2.3)	33.6% (+2.0)	1.28 (+0.15)
埼玉県	7,350	31.5% (▲2.9)	31.4% (▲3.0)	15.0% (▲2.5)	20.6 (+0.1)	4.2% (+0.9)	13.56 (+0.5)	46.1% (▲3.1)	1.04 (▲0.07)
千葉県	6,259	24.3% (▲3.5)	37.0% (+0.6)	8.3% (+0.6)	14.3 (▲2.3)	4.0% (▲0.4)	11.18 (+1.0)	60.3% (+6.6)	1.10 (+0.21)
東京都	13,921	24.0% (▲1.3)	35.0% (▲5.0)	32.5% (▲1.2)	29.8 (+2.3)	6.5% (+1.9)	26.32 (+4.8)	60.2% (+6.3)	1.23 (+0.08)
神奈川県	9,198	21.8% (+3.2)	27.8% (▲0.9)	14.2% (+2.1)	13.2 (+2.3)	5.1% (+0.3)	12.34 (+2.9)	52.3% (▲2.5)	1.31 (+0.15)
新潟県	2,223	34.1% (+5.0)	68.7% (▲4.5)	1.8% (+0.0)	12.4 (+2.5)	2.8% (▲0.1)	8.50 (+1.0)	27.2% (▲4.2)	1.13 (▲0.07)
富山県	1,044	11.4% (+2.8)	53.8% (▲32.2)	8.3% (+8.3)	10.2 (+5.4)	3.9% (+2.6)	7.57 (+1.6)	7.9% (▲35.9)	1.27 (▲4.36)
石川県	1,138	45.7% (+12.0)	82.5% (▲15.2)	17.1% (+14.3)	12.6 (+4.7)	2.9% (+0.9)	10.63 (+4.0)	24.4% (▲18.1)	1.59 (▲2.88)
福井県	768	28.2% (+1.6)	100.0% (+0.0)	4.2% (+0.0)	9.4 (+0.5)	1.7% (▲0.5)	5.86 (+0.1)	8.0% (+4.6)	1.02 (▲0.02)
山梨県	811	10.9% (+3.5)	68.9% (+5.3)	4.2% (+0.0)	5.5 (+1.5)	3.2% (+1.2)	5.55 (+1.7)	31.4% (▲34.0)	1.45 (+0.21)
長野県	2,049	41.0% (+8.8)	55.1% (+3.3)	0.0% (+0.0)	15.8 (+2.6)	4.4% (+0.5)	13.76 (+2.0)	28.7% (+13.9)	1.17 (+0.04)
岐阜県	1,987	15.6% (▲2.0)	63.5% (▲17.3)	5.1% (+0.0)	8.6 (+1.0)	3.7% (+1.5)	8.25 (+2.8)	34.9% (+0.8)	1.50 (+0.27)
静岡県	3,644	16.0% (+2.3)	37.3% (+6.3)	6.0% (+6.0)	5.7 (▲0.1)	2.1% (▲0.4)	4.86 (+0.4)	34.8% (▲3.7)	1.09 (+0.12)
愛知県	7,552	25.0% (+3.7)	19.8% (▲6.2)	5.6% (+0.8)	20.4 (+7.1)	8.5% (+2.2)	16.18 (+4.7)	40.1% (+0.0)	1.41 (▲0.38)

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況)

資料 2-1-1-2②

【 参考 】

【 感染の状況 】

【 医療提供体制等の負荷 】

時点	2019.10	千人	①医療の逼迫具合				②療養者数 対人口10万人 (前週差)	③PCR陽性率 (最近1週間) % (前週差)	④新規陽性者数 (最近1週間) 対人口10万人 (前週差)	⑤感染経路不明割合 % (前週差)	直近1週間 とその前1週間の比
			入院医療		重症者用病床						
			確保病床使用率 %	入院率 %	確保病床使用率 (重症患者)	確保病床使用率 (重症患者)					
単位	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	対人口10万人 (前週差)	~4/11(1W) % (前週差)	~4/15(1W) 対人口10万人 (前週差)	~4/9(1W) % (前週差)	(前週差)	
スラージⅢの指標	20%	40%	20%	20%	20		5%	15	50%	-	
スラージⅣの指標	50%	25%	50%	50%	30		10%	25	50%	-	
三重県	1,781	41.6%	(+4.3)	70.0%	(▲0.2)	13.2%	(+11.3)	9.26	(+1.0)	26.8%	(+7.3)
滋賀県	1,414	37.0%	(+6.3)	61.6%	(▲2.3)	8.1%	(▲1.6)	12.23	(+3.0)	40.4%	(▲2.1)
京都府	2,583	45.9%	(+11.3)	31.6%	(▲2.6)	22.1%	(+10.5)	23.07	(+5.8)	48.0%	(+2.6)
大阪府	8,809	66.2%	(+16.1)	14.1%	(▲4.1)	65.1%	(+19.4)	77.02	(+22.7)	65.5%	(+3.4)
兵庫県	5,466	73.9%	(+1.4)	22.4%	(▲8.6)	64.2%	(+0.8)	44.71	(+15.6)	54.7%	(▲0.6)
奈良県	1,330	68.4%	(+6.4)	35.3%	(▲5.7)	36.7%	(+13.3)	39.55	(+6.3)	55.4%	(+19.5)
和歌山県	925	64.3%	(+24.8)	100.0%	(+0.0)	10.0%	(+5.0)	22.92	(+6.7)	15.9%	(+4.2)
鳥取県	556	23.3%	(+6.1)	88.0%	(+9.7)	0.0%	(+0.0)	6.83	(+3.6)	47.1%	(+37.7)
島根県	674	2.8%	(+1.2)	100.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	0.59	(+0.1)	33.3%	(+0.0)
岡山県	1,890	22.1%	(+2.7)	37.0%	(▲11.2)	9.3%	(+2.3)	12.65	(+5.9)	35.6%	(▲10.9)
広島県	2,804	9.4%	(+0.4)	48.5%	(+8.6)	0.0%	(▲1.4)	3.96	(+1.9)	42.1%	(+17.1)
山口県	1,358	8.5%	(+1.7)	95.3%	(+3.7)	0.0%	(+0.0)	2.72	(+0.7)	26.1%	(+15.7)
徳島県	728	66.0%	(+19.5)	68.4%	(+2.0)	12.0%	(▲4.0)	20.88	(+8.1)	16.2%	(+7.6)
香川県	956	33.0%	(+5.7)	55.2%	(+20.4)	7.7%	(+7.7)	7.64	(▲3.5)	32.5%	(▲4.3)
愛媛県	1,339	31.9%	(+3.7)	29.9%	(+12.9)	27.3%	(+15.2)	14.49	(▲2.8)	29.4%	(+4.2)
高知県	698	5.5%	(▲7.5)	61.1%	(▲28.5)	1.7%	(+0.0)	0.86	(▲2.9)	22.2%	(▲37.8)
福岡県	5,104	23.0%	(▲0.8)	33.7%	(▲12.9)	6.3%	(+0.9)	10.93	(+5.8)	58.0%	(+8.3)
佐賀県	815	8.5%	(+0.9)	37.3%	(+10.5)	0.0%	(+0.0)	7.12	(+1.5)	20.8%	(+0.2)
長崎県	1,327	4.7%	(+1.7)	43.5%	(▲24.9)	0.0%	(+0.0)	4.07	(+3.3)	37.5%	(▲20.4)
熊本県	1,748	6.7%	(+1.2)	82.9%	(▲10.4)	5.1%	(+1.7)	2.86	(+1.8)	14.3%	(▲16.1)
大分県	1,135	7.4%	(+1.9)	75.0%	(▲5.0)	2.3%	(+0.0)	2.47	(+0.8)	31.8%	(+4.5)
宮崎県	1,073	7.5%	(+5.3)	32.3%	(▲10.5)	0.0%	(+0.0)	6.24	(+5.8)	2.9%	(▲4.3)
鹿児島県	1,602	10.1%	(+1.6)	55.1%	(+7.3)	0.0%	(+0.0)	2.87	(▲1.2)	25.8%	(+3.3)
沖縄県	1,453	84.6%	(+28.0)	37.3%	(+4.4)	46.0%	(+14.3)	55.26	(+3.0)	52.5%	(+12.4)
全国	126,167	29.8%	(+2.6)	29.9%	(▲4.4)	21.8%	(+3.0)	19.43	(+4.3)	51.9%	(+3.7)

※：人口推計 第4表 都道府県、男女別人口及び人口推計一般人口、日本人口 (2019年10月1日現在)

※：病床確保率、療養者数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。

※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。

※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載日以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値との差が生じることがある。

※：感染の指標については療養者数が人口10万人の10人以上の場合に適用する。また、新規陽性者が、発生前が報告し出された翌日までに療養場所の種別が決定され、かつ入院が必要となる者が同日までに入院している旨、都道府県から報告があった場合には入院率を適用しない。

※：重症者数は、集中治療室 (ICU) 等の管理、人工呼吸器管理又は体外式心臓補助 (ECMO) による管理が必要となる患者数。

※：実際に確保されている病床数が確保病床数を越える場合には、実際に確保されている病床数と同数として計算している。

※：重症者数は、感染経路に基づき陽性者の属性 (各都道府県の発表日ベース) を記載。自治体に確認を得ており前週差であることに留意。

※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。

※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載日以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値との差が生じることがある。

※：感染の指標については、分母が0の場合は、1.0に記録している。

※：2020年12月18日以降に新たに厚生労働省が公表している岡山県の前週差は、岡山県の前週差と一致している。

※：本表日付から水曜日までで最新の感染者数について整理して報告されたものである。他の都道府県と対象の異なる点に留意。

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況)

		【 医療提供体制等の負荷 】			【 感染の状況 】			【 参考 】							
		① 医療の運送具合			② 療養者数		③ PCR陽性率 (最近1週間)		④ 新規陽性者数 (最近1週間)		⑤ 感染経路不明割合		⑥ 直近1週間とこの前1週間の比 (前週差)		
人口		入院医療		重症者用病床		療養者数		PCR陽性率		新規陽性者数		感染経路不明割合		直近1週間とこの前1週間の比	
		増床病床使用率 (重症患者)		確保病床使用率 (重症患者)		確保病床使用率 (重症患者)									
時点	2019.10	4/19	4/19	4/19	4/19	4/19	対人口10万人 (前週差)	~4/19(1W) % (前週差)	~4/19(1W) 対人口10万人 (前週差)	~4/19(1W) % (前週差)	~4/19(1W) % (前週差)	50%	50%	-	-
単位	千人	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	50%	50%	-	-
スリープIIの指標	20%	40%	20%	20%	20%	20%	20	5%	15	5%	15	50%	50%	-	-
スリープIVの指標	50%	25%	50%	50%	50%	50%	30	10%	25	10%	25	50%	50%	-	-
宮城県	2,306	43.8% (▲2.7)	22.7% (+2.2)	29.2% (+6.2)	37.6 (▲6.6)	17.52 (▲10.4)	45.6% (▲3.9)	5.8% (▲1.1)	17.52 (▲10.4)	45.6% (▲3.9)	0.63 (▲0.14)	50%	50%	-	-
埼玉県	7,350	31.2% (▲0.3)	28.7% (▲2.7)	17.0% (+2.0)	22.4 (+1.8)	15.55 (+2.8)	46.1% (▲3.1)	4.2% (+0.9)	15.55 (+2.8)	46.1% (▲3.1)	1.22 (+0.21)	50%	50%	-	-
千葉県	6,259	25.4% (+1.1)	29.1% (▲5.3)	6.7% (▲1.7)	19.0 (+3.6)	13.82 (+3.8)	60.3% (+6.6)	4.0% (▲0.4)	13.82 (+3.8)	60.3% (+6.6)	1.38 (+0.47)	50%	50%	-	-
東京都	13,921	25.3% (+1.4)	32.0% (▲3.8)	32.5% (+0.0)	34.4 (+5.3)	30.20 (+6.3)	60.2% (+6.3)	6.5% (+1.9)	30.20 (+6.3)	60.2% (+6.3)	1.26 (+0.05)	50%	50%	-	-
神奈川県	9,198	21.6% (▲0.2)	25.1% (▲4.6)	13.6% (▲0.6)	16.7 (+4.3)	14.99 (+4.5)	52.3% (▲2.5)	5.1% (+0.3)	14.99 (+4.5)	52.3% (▲2.5)	1.43 (+0.27)	50%	50%	-	-
愛知県	7,552	32.0% (+7.0)	18.4% (▲2.4)	9.5% (+4.0)	28.0 (+8.6)	18.37 (+4.3)	40.1% (+0.0)	8.5% (+2.2)	18.37 (+4.3)	40.1% (+0.0)	1.30 (▲0.30)	50%	50%	-	-
京都府	2,583	53.6% (+7.7)	27.1% (▲5.4)	24.4% (+2.3)	35.7 (+11.0)	27.53 (+6.9)	48.0% (+2.6)	7.6% (+2.3)	27.53 (+6.9)	48.0% (+2.6)	1.33 (▲0.16)	50%	50%	-	-
大阪府	8,809	81.4% (+15.2)	12.3% (▲1.8)	80.0% (+14.9)	153.0 (+44.9)	87.93 (+20.8)	65.5% (+3.4)	11.1% (+4.2)	87.93 (+20.8)	65.5% (+3.4)	1.31 (▲0.22)	50%	50%	-	-
兵庫県	5,466	79.6% (+5.7)	17.0% (▲7.6)	67.5% (+3.3)	72.0 (+25.8)	57.46 (+21.5)	54.7% (▲0.6)	14.8% (+7.1)	57.46 (+21.5)	54.7% (▲0.6)	1.60 (+0.04)	50%	50%	-	-
沖縄県	1,453	82.6% (▲2.0)	35.2% (▲2.1)	69.8% (+23.8)	82.0 (+2.8)	54.37 (▲0.7)	52.5% (+12.4)	16.3% (+6.9)	54.37 (▲0.7)	52.5% (+12.4)	0.99 (▲0.23)	50%	50%	-	-

※：人口推計 第4表 都道府県、男女別人口及び人口推計一般人口、日本人口 (2019年10月1日現在)

※：療養者数は、厚生労働省で把握した数値による。

※：確保病床使用率は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」における「最終ステージにおける即応病床 (計画) 数」を用いて計算し、実際に確保されている病床数が確保病床数を超過する場合には、実際に確保されている病床数と同数として算出している。

※：入院率の指標については療養者数が人口10万人あたり0.1人以上の場合に適用する。また、新規陽性者が、発症届が出された翌日までに療養場所の種別が決定され、かつ入院が必要が同日までに入院している旨、都道府県から報告があった場合には入院率を適用しない。なお、入院率の適用の判断は4月16日時点のもの。

※：重症者数は、集中治療室 (ICU) 等の管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助 (ECMO) による管理が必要な患者数。

※：確保病床使用率及び確保重症病床使用率は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」及び厚生労働省で把握した2021年4月13日時点の数値を用いている。

※：また、確保病床使用率及び確保重症病床使用率の前週差は、同調査 (令和3年4月16日公表) との差である。

※：陽性者数は、感染経路法に基づく陽性者数の累積 (各都道府県の発表日ベース) を記載。自治体に確認を得ていない暫定値であることを留意。

※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。

※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時に既に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値と一致しない場合がある。

※：⑥について、分母が0の場合は、「-」と記載している。

(再掲) 東海3県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況)

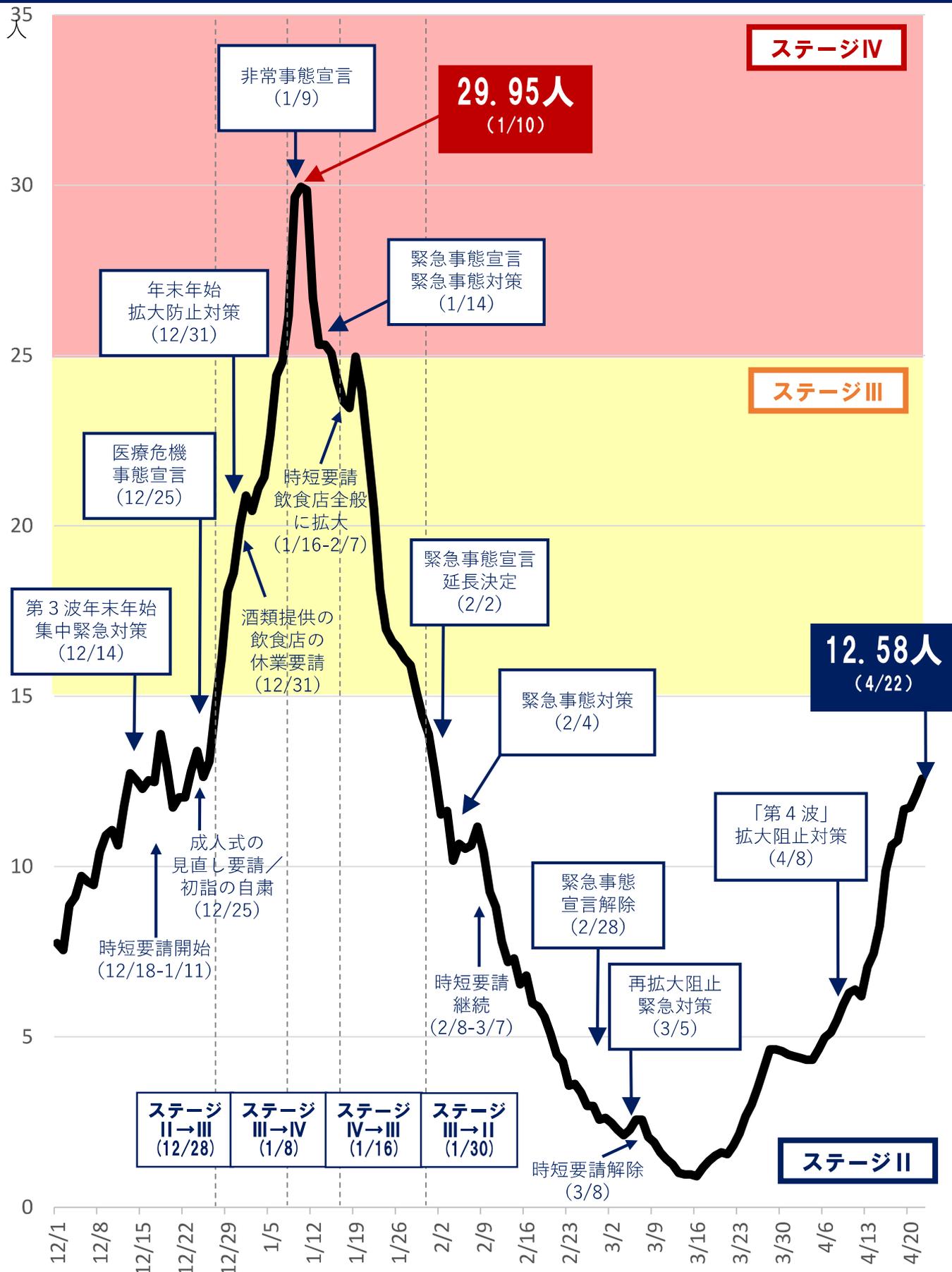
時点	人口 千人	① 医療の逼迫具合						② 療養者数 対人口10万人 (前週差)	③ PCR陽性率 (最近1週間) %(前週差)	④ 新規陽性者数 (最近1週間) 対人口10万人 (前週差)	⑤ 感染経路不明割合 %(前週差)	直近1週間 と その前1週間の比
		入院医療		重症者用病床 確保病床使用率 【重症患者】		入院率	重症者用病床 確保病床使用率 【重症患者】					
		確保病床使用率	入院率	確保病床使用率	重症者用病床 確保病床使用率 【重症患者】							
2019.10	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	~4/1(1W)	~4/15(1W)	~4/9(1W)	(前週差)	
単位	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	%(前週差)	(前週差)	
ステージⅢの指標	20%	40%	20%	20%	20%	20%	20	5%	15	50%	-	
ステージⅣの指標	50%	25%	50%	50%	50%	50%	30	10%	25	50%	-	
岐阜県	1,987	15.6% (▲2.0)	63.5% (▲17.3)	5.1% (+0.0)	5.1% (+0.0)	5.1% (+0.0)	8.6 (+1.0)	3.7% (+1.5)	8.25 (+2.8)	34.9% (+0.8)	1.50 (+0.27)	
愛知県	7,552	25.0% (+3.7)	19.8% (▲6.2)	5.6% (+0.8)	5.6% (+0.8)	20.4 (+7.1)	20.4 (+7.1)	8.5% (+2.2)	16.18 (+4.7)	40.1% (+0.0)	1.41 (▲0.38)	
三重県	1,781	41.6% (+4.3)	70.0% (▲0.2)	13.2% (+11.3)	13.2% (+11.3)	13.1 (+1.4)	13.1 (+1.4)	11.5% (+2.9)	9.26 (+1.0)	26.8% (+7.3)	1.12 (▲0.24)	

岐阜県独自試算 (4月22日)

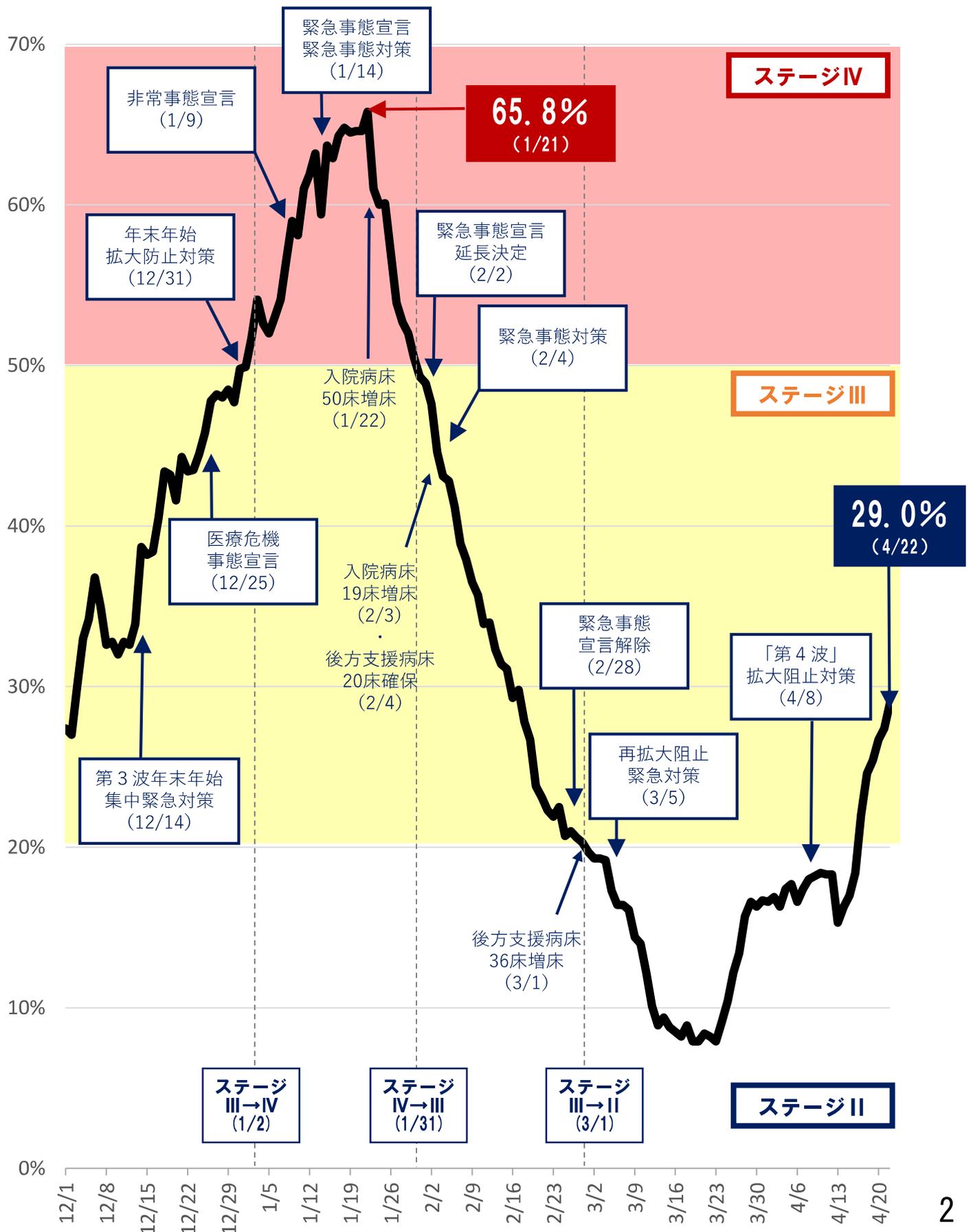
時点	人口 千人	① 医療の逼迫具合						② 療養者数	③ PCR陽性率 (最近1週間)	④ 新規陽性者数 (最近1週間)	⑤ 感染経路不明割合	直近1週間 と その前1週間の比
		入院医療		重症者用病床 確保病床使用率 【重症患者】		入院率	重症者用病床 確保病床使用率 【重症患者】					
		確保病床使用率	入院率	確保病床使用率	重症者用病床 確保病床使用率 【重症患者】							
岐阜県	1,987	29.0%	61.5%	6.8%	6.8%	15.8	15.8	4.0%	12.58	32.6%	1.52	

10万人あたり新規感染者数 (7日間移動合計)の推移と県の対策

資料 1-2

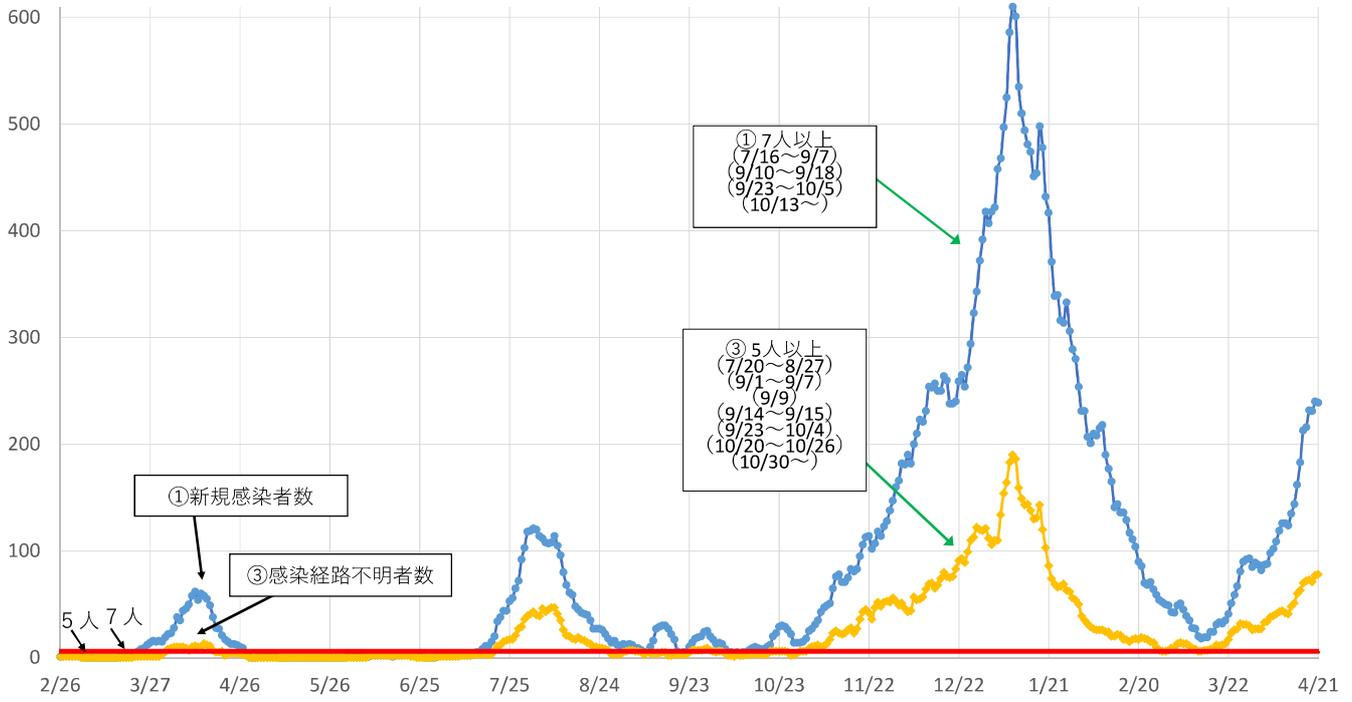


病床使用率の推移と県の対策



基準指標の状況 (①新規感染者数、③感染経路不明者数 4月22日0時現在)

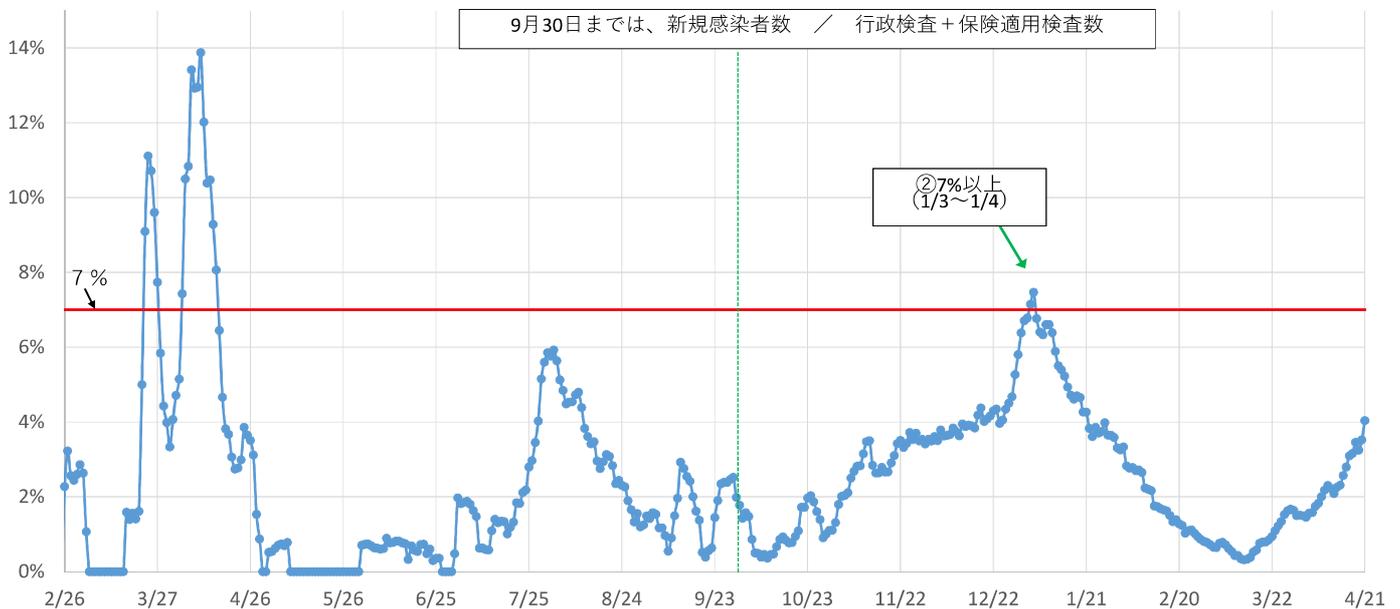
①新規感染者数	7人以上 (7日間移動合計)	239人	基準を上回る	10月13日から (191日間)
③感染経路不明者数	5人以上 (7日間移動合計)	78人	基準を上回る	10月30日から (174日間)



基準指標の状況 (②検査陽性率 4月22日0時現在)

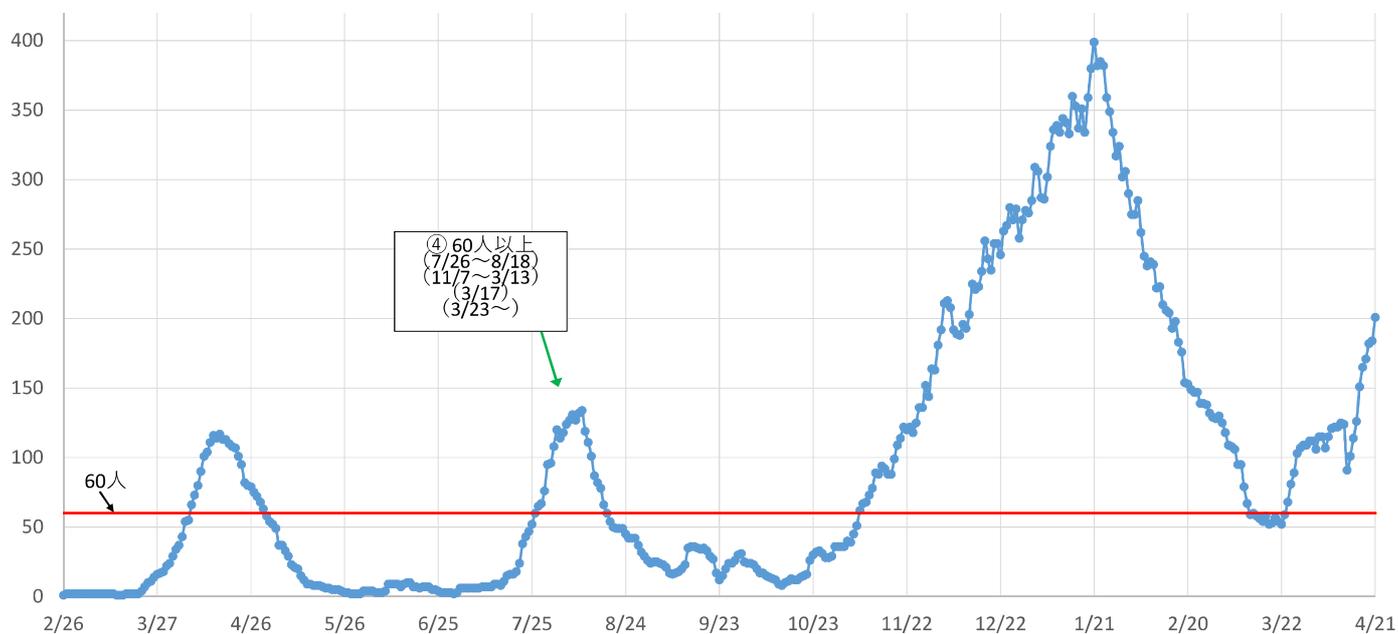
②検査陽性率 (速報値)	7%以上 (7日間移動平均)	4.0%	基準を下回る	1月5日から (107日間)
-----------------	-------------------	------	--------	-------------------

※ 新規感染者数 / 行政検査+病院・診療所等の検査件数の全件数 (4月21日までに報告のあった件数)



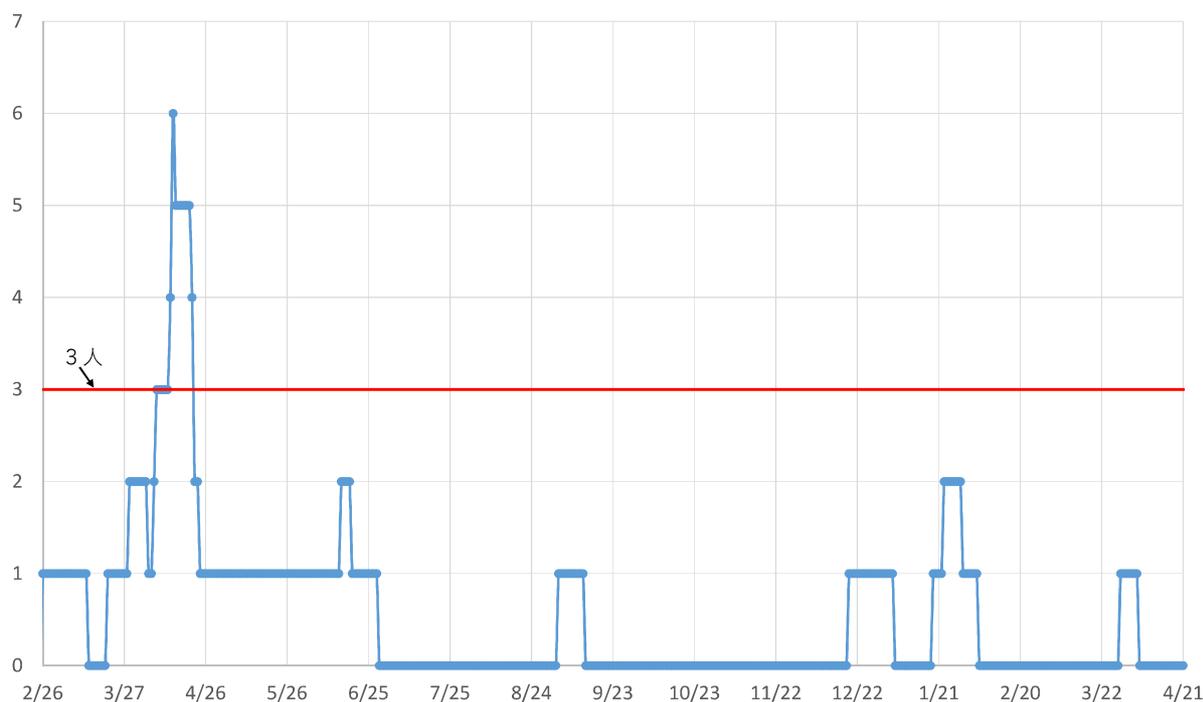
基準指標の状況 (④入院患者数 4月22日0時現在)

④入院患者数	60人以上	201人	基準を上回る	3月24日から (29日間)
--------	-------	------	--------	-------------------

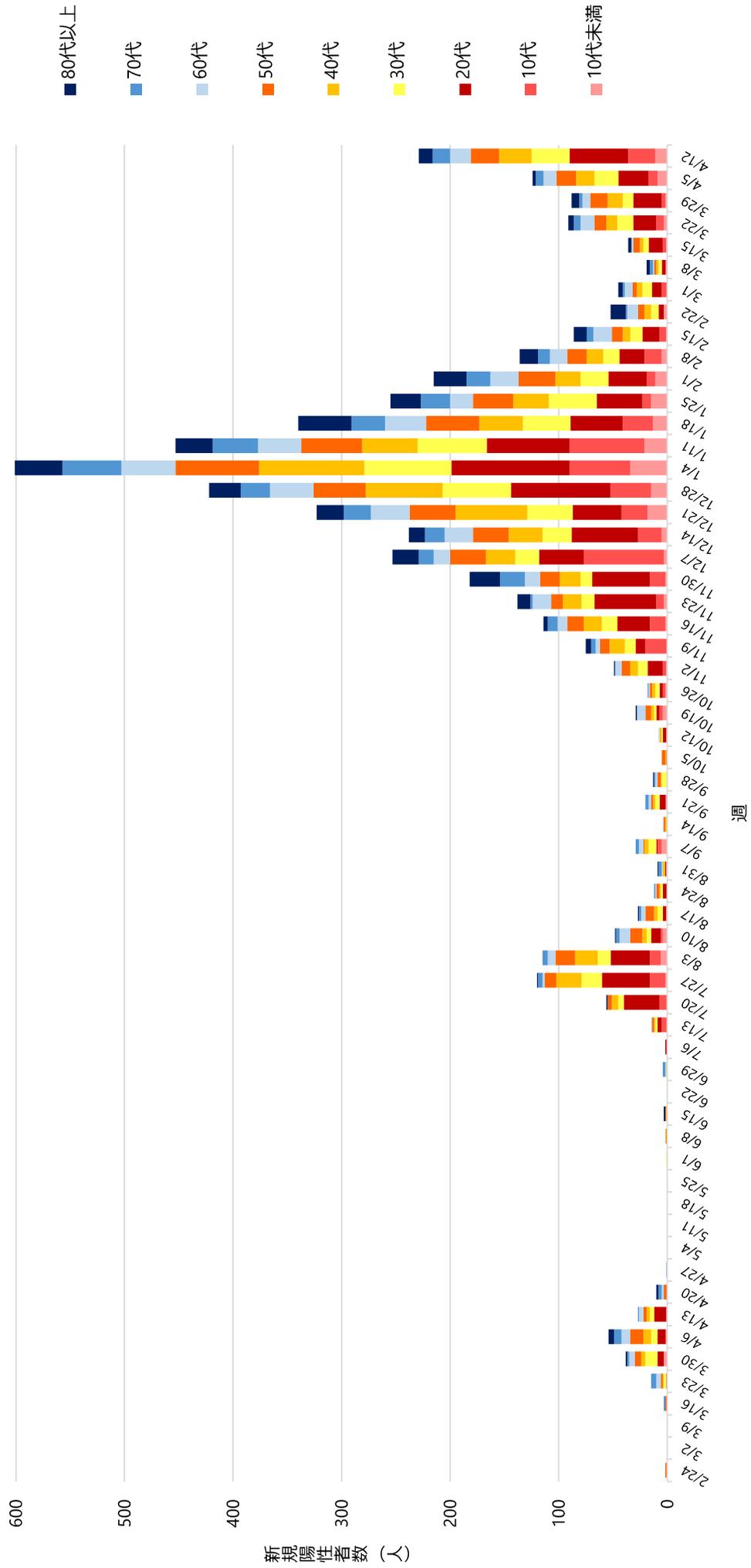


基準指標の状況 (⑤重篤者数 4月22日0時現在)

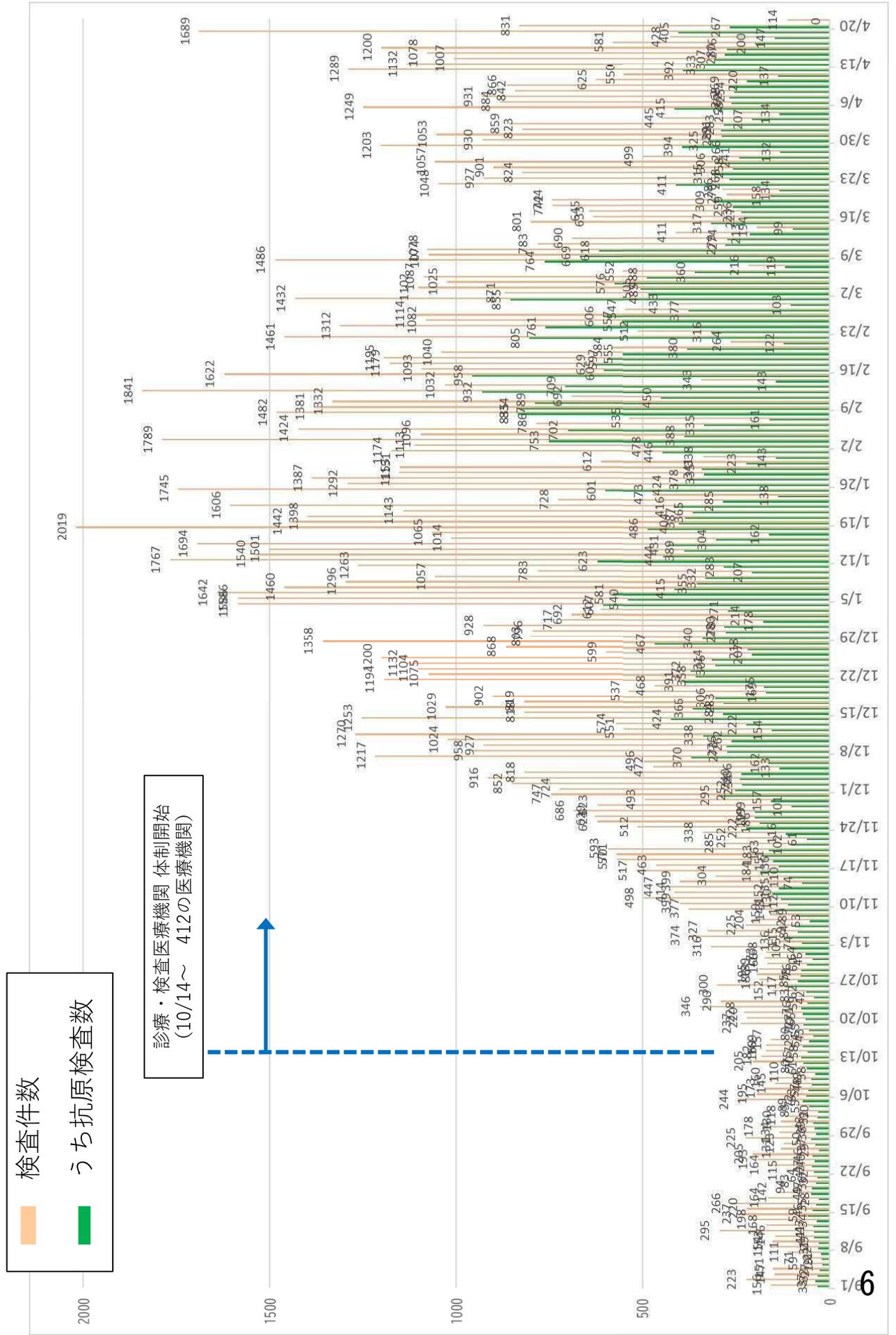
⑤重篤者数	3人以上	0人	基準を下回る	4月22日から (365日間)
-------	------	----	--------	--------------------



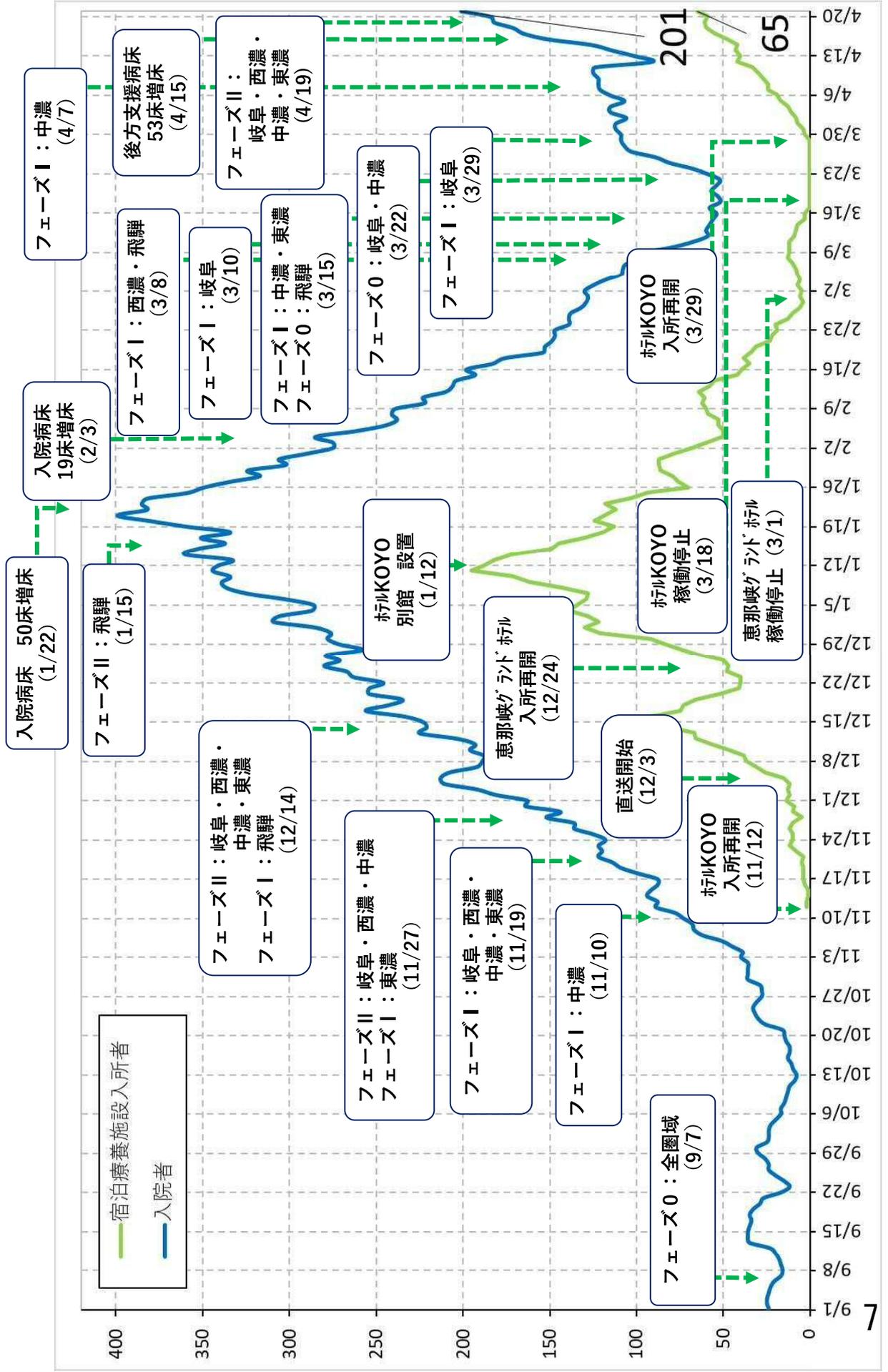
週別・年代別・新規患者数推移



岐阜県の検査状況について



岐阜県の入院病床・宿泊療養施設について



新型コロナウイルス感染症(変異株)の患者

R3.4.22現在

No.	スクリーニング 検査判明日	年代	性別	症状・経過	海外渡航歴	遺伝子解析結果		備考
						判明日	由来	
1	2/24	50代	女性	2月下旬発症	なし	3/3	南ア	
2	2/25	50代	男性	2月下旬発症	なし	3/5	南ア	No.1関係者
3	2/25	50代	男性	2月下旬発症	なし	3/5	南ア	No.1関係者
4	2/25	40代	女性	2月下旬発症	なし	3/5	南ア	No.1関係者
5	3/10	60代	女性	3月上旬発症	なし	3/16	南ア(推定)	
6	3/10	80代	女性	無症状	なし	3/16	南ア	No.5関係者
7	3/11	60代	男性	3月上旬発症	なし	3/16	南ア	No.5関係者
8	3/11	40代	男性	2月下旬発症	なし	3/16	南ア(推定)	
9	3/11	30代	女性	2月下旬発症	なし	3/16	南ア	No.8関係者
10	3/15	10代	女性	無症状	なし	-	-	No.5関係者
11	3/16	50代	男性	3月上旬発症	あり	3/25	英国	
12	3/16	50代	女性	無症状	あり	3/25	英国(推定)	No.11関係者
13	3/16	30代	男性	3月上旬発症	なし	3/25	英国	No.11関係者
14	3/16	20代	男性	無症状	なし	3/25	英国(推定)	No.11関係者
15	3/19	20代	男性	3月下旬発症	なし	3/29	南ア	
16	3/19	50代	男性	3月上旬発症	なし	3/29	英国	
17	3/22	10代	男性	3月下旬発症	なし	3/28	英国	No.16関係者
18	3/22	20代	男性	3月下旬発症	なし	3/28	英国	No.16関係者
19	3/22	20代	女性	3月上旬発症	なし	3/29	南ア	No.15関係者
20	3/23	40代	女性	3月下旬発症	なし	3/28	英国	
21	3/23	70代	女性	3月下旬発症	なし	3/28	南ア(推定)	No.15関係者
22	3/25	20代	男性	3月下旬発症	なし	3/31	英国	No.16関係者
23	3/25	20代	男性	3月下旬発症	なし	3/31	英国	No.20関係者
24	3/25	20代	男性	3月下旬発症	なし	3/31	英国(推定)	
25	3/28	60代	男性	3月下旬発症	なし	4/7	英国	No.24関係者
26	3/28	20代	女性	3月下旬発症	なし	4/7	英国	
27	3/29	20代	男性	3月下旬発症	なし	4/5	英国	
28	3/29	20代	男性	3月下旬発症	なし	4/5	英国	No.27関係者
29	3/29	20代	女性	3月下旬発症	なし	4/7	英国	No.24関係者
30	3/29	30代	男性	無症状	なし	4/7	英国	No.24関係者
31	3/29	20代	女性	3月下旬発症	なし	4/7	英国	No.24関係者
32	3/29	60代	女性	3月下旬発症	なし	4/7	英国(推定)	No.24関係者
33	3/29	20代	女性	無症状	なし	4/7	英国	No.26関係者
34	3/29	20代	女性	3月下旬発症	なし	4/7	英国	No.26関係者
35	3/29	20代	女性	3月下旬発症	なし	4/7	英国	No.26関係者
36	3/29	10代	男性	3月下旬発症	なし	4/7	英国	
37	3/30	30代	女性	3月下旬発症	なし	4/7	英国(推定)	
38	3/30	20代	女性	3月下旬発症	なし	4/7	英国	No.26関係者
39	3/30	50代	男性	3月下旬発症	なし	4/7	英国	No.24関係者
40	3/31	50代	男性	3月下旬発症	なし	4/9	英国	No.20関係者

No.	スクリーニング 検査判明日	年代	性別	症状・経過	海外渡航歴	遺伝子解析結果		備考
						判明日	由来	
41	3/31	30代	男性	無症状	なし	4/9	英国	No.24関係者
42	3/31	20代	男性	無症状	なし	4/9	英国	
43	3/31	20代	男性	無症状	なし	4/9	英国	No.42関係者
44	3/31	70代	男性	3月下旬発症	なし	4/9	英国	No.24関係者
45	3/31	20代	女性	3月下旬発症	なし	4/7	英国	No.26関係者
46	4/1	20代	女性	3月下旬発症	なし	4/12	英国	
47	4/2	20代	男性	3月下旬発症	なし	—	—	No.42関係者
48	4/5	60代	男性	4月上旬発症	なし	4/12	英国	
49	4/5	20代	男性	無症状	なし	4/12	英国	No.42関係者
50	4/5	60代	男性	3月下旬発症	なし	4/12	英国	
51	4/5	40代	女性	4月上旬発症	なし	4/12	英国	
52	4/5	10代	男性	4月上旬発症	なし	4/12	英国	No.51関係者
53	4/5	60代	男性	4月上旬発症	なし	4/12	英国	No.48関係者
54	4/6	60代	女性	4月上旬発症	なし	4/12	英国	No.48関係者
55	4/7	20代	男性	3月下旬発症	なし	4/12	英国	No.42関係者
56	4/7	40代	男性	3月下旬発症	なし	4/12	英国	No.51関係者
57	4/7	20代	女性	4月上旬発症	なし	4/12	英国	
58	4/7	10歳未満	男性	4月上旬発症	なし	4/12	英国	No.51関係者
59	4/7	40代	女性	4月上旬発症	なし			
60	4/7	20代	男性	無症状	なし			No.59関係者
61	4/7	30代	女性	無症状	なし			No.59関係者
62	4/7	30代	女性	4月上旬発症	なし			No.59関係者
63	4/7	10代	女性	4月上旬発症	なし			No.59関係者
64	4/7	10代	女性	無症状	なし			No.59関係者
65	4/7	30代	男性	4月上旬発症	なし			
66	4/7	40代	女性	4月上旬発症	なし			
67	4/7	10歳未満	女性	4月上旬発症	なし			No.66関係者
68	4/8	20代	女性	4月上旬発症	なし	4/19	英国	
69	4/3	40代	男性	4月上旬発症	なし	4/19	英国	
70	4/8	20代	男性	4月上旬発症	なし	4/19	英国	No.59関係者
71	4/8	20代	女性	4月上旬発症	なし	4/19	英国(推定)	No.59関係者
72	4/8	20代	男性	4月上旬発症	なし			No.59関係者
73	4/8	20代	女性	4月上旬発症	なし	4/19	英国(推定)	No.59関係者
74	4/8	30代	男性	無症状	なし			
75	4/8	10歳未満	女性	無症状	なし			No.74関係者
76	4/8	10歳未満	男性	無症状	なし			No.74関係者
77	4/5	20代	男性	3月下旬発症	なし			No.42関係者
78	4/9	60代	男性	4月上旬発症	なし	4/19	英国	No.48関係者
79	4/9	20代	男性	4月上旬発症	なし	4/19	英国	No.59関係者
80	4/9	30代	女性	無症状	なし			No.59関係者

No.	スクリーニング 検査判明日	年代	性別	症状・経過	海外渡航歴	遺伝子解析結果		備考
						判明日	由来	
81	4/9	20代	男性	無症状	なし			No.59関係者
82	4/12	60代	男性	4月上旬発症	なし	4/19	英国	
83	4/12	20代	男性	4月上旬発症	なし	4/19	英国	
84	4/14	20代	男性	4月上旬発症	なし			
85	4/15	30代	男性	4月上旬発症	なし			No.48関係者
86	4/15	80代	男性	4月上旬発症	なし			
87	4/15	10代	女性	4月上旬発症	なし			
88	4/15	50代	男性	4月上旬発症	なし			No.73関係者
89	4/15	70代	女性	4月上旬発症	なし			No.86関係者
90	4/15	20代	男性	4月上旬発症	なし			No.48関係者
91	4/15	40代	女性	4月上旬発症	なし			No.74関係者
92	4/15	40代	男性	4月上旬発症	なし			No.74関係者
93	4/15	20代	男性	4月上旬発症	なし			
94	4/15	10歳未満	男性	4月上旬発症	なし			No.66関係者
95	4/15	20代	女性	4月上旬発症	なし			
96	4/15	60代	男性	4月上旬発症	なし			
97	4/15	10代	男性	4月上旬発症	なし			No.74関係者
98	4/15	70代	女性	無症状	なし			
99	4/15	60代	男性	4月上旬発症	なし			No.82関係者
100	4/16	20代	女性	4月上旬発症	なし			
101	4/16	10代	女性	無症状	なし			No.100関係者
102	4/16	50代	男性	4月上旬発症	なし			
103	4/17	50代	男性	4月上旬発症	なし			
104	4/17	20代	男性	4月上旬発症	なし			
105	4/17	20代	男性	4月上旬発症	なし			No.104関係者
106	4/20	20代	男性	4月上旬発症	なし			
107	4/21	20代	女性	4月上旬発症	なし			No.106関係者
108	4/22	1歳未満	女性	4月上旬発症	なし			
109	4/23	90代	女性	4月下旬発症	なし			No.108関係者
110	4/24	50代	男性	4月上旬発症	なし			
111	4/25	50代	男性	4月上旬発症	なし			No.110関係者
112	4/21	40代	女性	4月下旬発症	なし			No.110関係者
113	4/21	10代	女性	4月下旬発症	なし			No.110関係者
114	4/21	50代	女性	4月下旬発症	なし			
115	4/22	20代	女性	4月上旬発症	なし			
民間1	4/9	70代	男性	3月下旬発症	なし			No.66関係者
民間2	4/11	50代	男性	4月上旬発症	なし			
民間3	4/19	20代	女性	4月上旬発症	なし			
民間4	4/19	10代	男性	4月上旬発症	なし			

変異株患者の年齢構成 (4月22日時点)



変異株スクリーニング陽性率

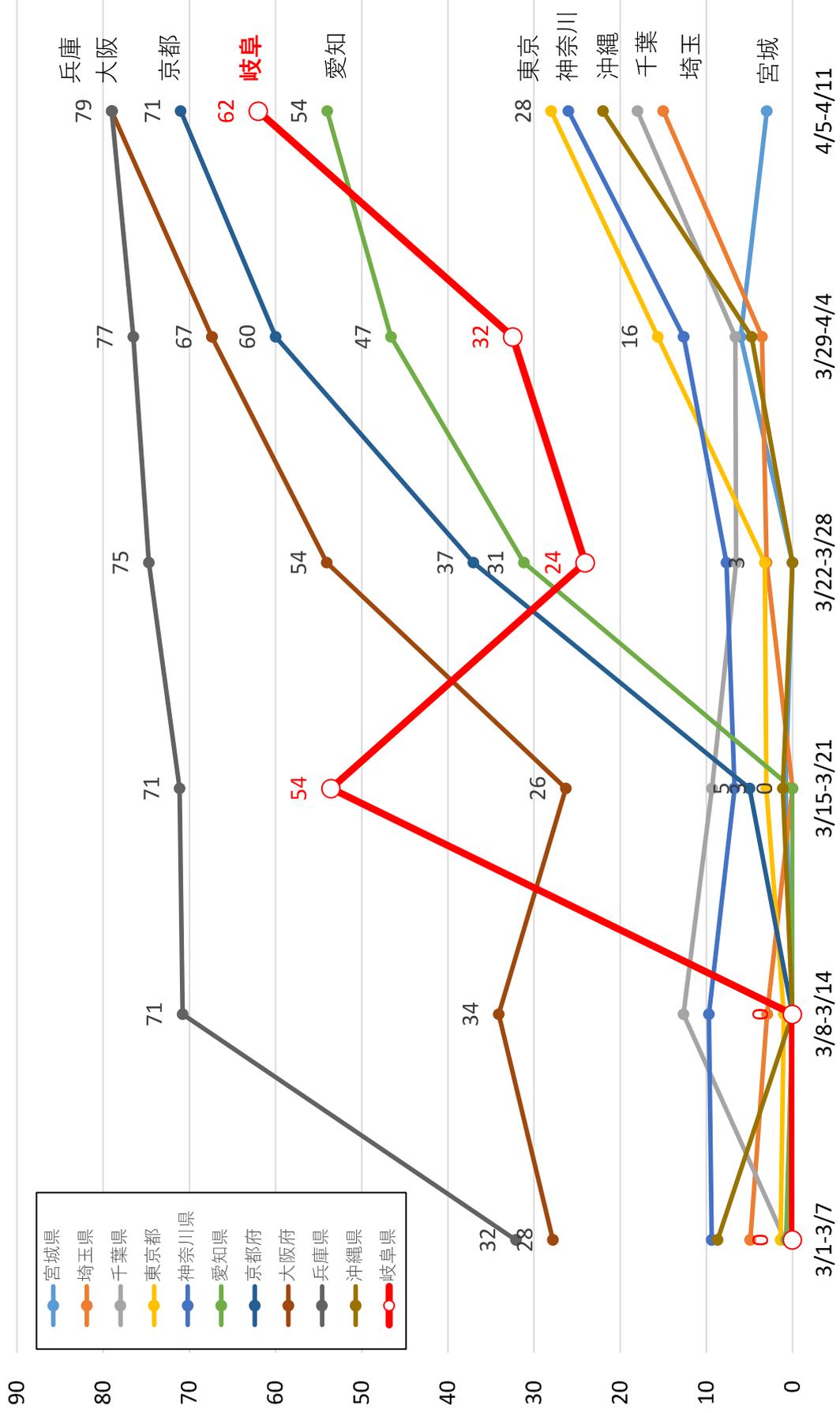
(出典) 厚生労働省「変異株スクリーニング検査の実施状況(件数)」(速報値) 4月21日公表

	3/1-3/7										3/8-3/14									
	① 新規感染者 数	② 変異株PCR 検査実施件 数(自治体 +民間検査 機関)	自治体	民間検査機 関	③ 変異株PCR 検査陽性者	自治体	民間検査機 関	変異株 スクリーニ ング陽性率 ③/②	変異株PCR 実施率 ②/①	① 新規感染者 数	② 変異株PCR 検査実施件 数	自治体	民間検査機 関	③ 変異株PCR 検査陽性者	自治体	民間検査機 関	変異株 スクリーニ ング陽性率 ③/②	変異株PCR 実施率 ②/①		
都道府県																				
宮城県	167	31	31		0		0	19	306	77	77			0	0		0	25		
埼玉県	711	163	146	17	8	8	5	23	847	170	154	16	16	5	5	0	3	20		
千葉県	844	111	74	37	1	0	1	13	723	150	134	16	16	19	16	3	13	21		
東京都	1,779	217	48	169	3	3	1	12	1,954	199	67	132	2	2	0	1	10	10		
神奈川県	775	128	72	56	12	9	9	17	719	103	69	34	10	7	3	10	14	14		
愛知県	301	134	126	8	1	1	1	45	288	119	114	5	5	0	0	0	0	41		
京都府	44	9	8	1	0	0	0	20	89	17	11	6	6	0	0	0	0	19		
大阪府	548	223	181	42	62	60	28	41	636	129	93	36	36	44	39	5	34	20		
兵庫県	218	109	96	13	35	32	32	50	290	113	108	5	5	80	77	3	71	39		
沖縄県	128	23	8	15	2	2	9	18	177	10	1	9	9	0	0	0	0	6		
岐阜県	51	32	31	1	0	0	0	63	19	36	36			0	0	0	0	189		
三重県	38	33	32	1	0	0	0	87	40	17	17			0	0	0	0	43		
全体	7,231	2,256			150		7	31	7,920	2,041				209			10	26		

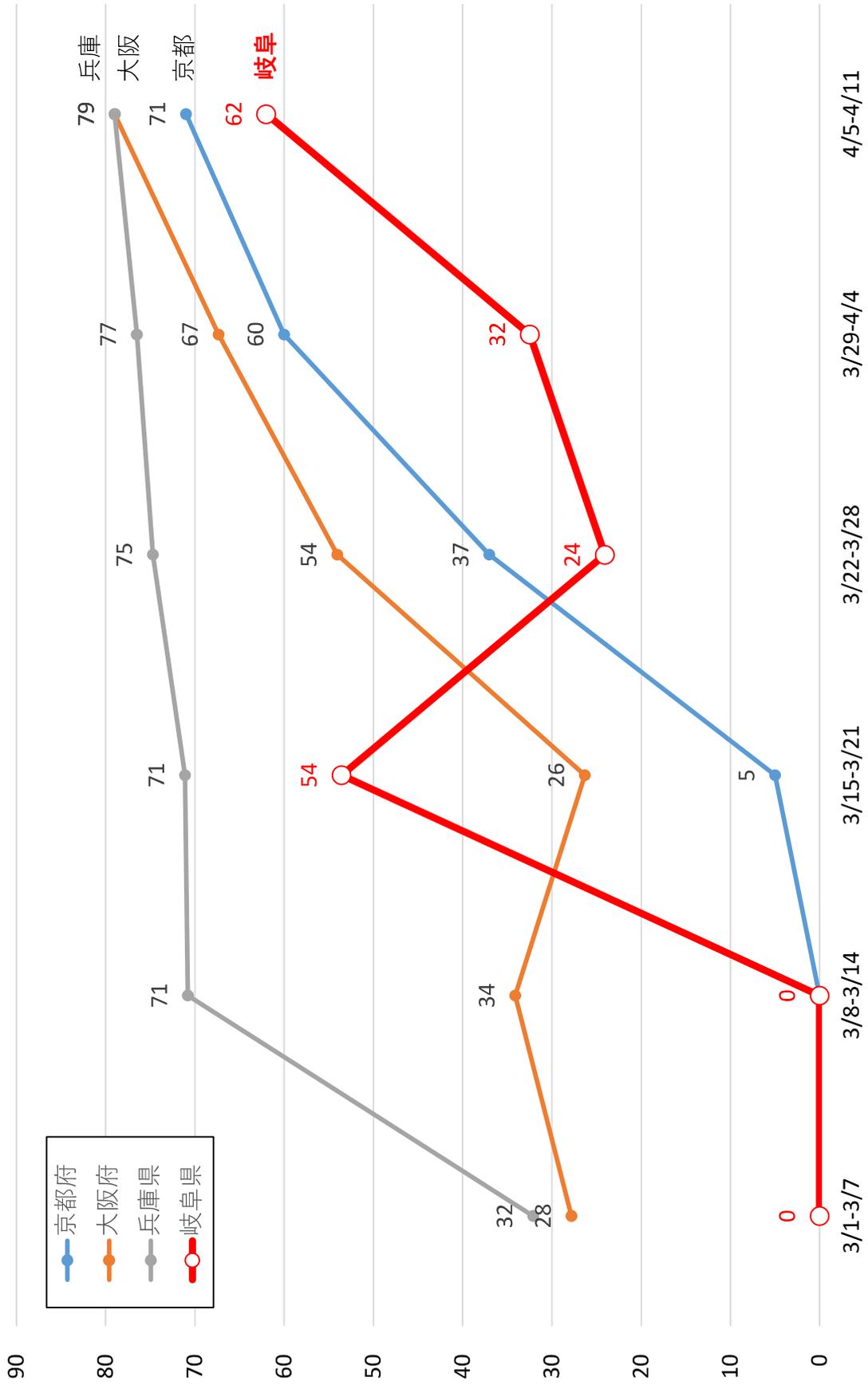
	3/15-3/21										3/22-3/28									
	① 新規感染者 数	② 変異株PCR 検査実施件 数	自治体	民間検査機 関	③ 変異株PCR 検査陽性者	自治体	民間検査機 関	変異株 スクリーニ ング陽性率 ③/②	変異株PCR 実施率 ②/①	① 新規感染者 数	② 変異株PCR 検査実施件 数	自治体	民間検査機 関	③ 変異株PCR 検査陽性者	自治体	民間検査機 関	変異株 スクリーニ ング陽性率 ③/②	変異株PCR 実施率 ②/①		
都道府県																				
宮城県	631	124	124		1	1	1	20	911	216	197	19	19	0	0	0	0	24		
埼玉県	762	59	43	16	0	0	0	8	803	231	55	176	7	5	2	3	29	29		
千葉県	681	171	136	35	16	16	9	25	701	183	129	54	12	10	2	7	26	26		
東京都	2,108	229	87	142	7	6	3	11	2,457	556	183	373	18	9	9	3	23	23		
神奈川県	694	89	40	49	6	5	7	13	660	169	76	93	13	9	4	8	26	26		
愛知県	267	49	46	3	0	0	0	18	455	93	88	5	5	29	28	1	31	20		
京都府	73	20	19	1	1	1	5	27	146	27	24	3	3	10	8	2	37	18		
大阪府	852	228	187	41	60	52	26	27	1,799	333	247	86	180	148	32	54	19	19		
兵庫県	431	187	181	6	133	128	71	43	698	269	251	18	201	185	16	75	39	39		
沖縄県	256	87	73	14	1	1	1	34	493	70	43	27	0	0	0	0	0	14		
岐阜県	31	28	27	1	15	15	54	90	92	54	53	1	13	13	0	24	59	59		
三重県	37	27	27		6	6	22	73	65	28	27	1	18	18	0	64	43	43		
全体	8,914	2,378			384		16	27	11,954	3,821	2,885	936	767	698	69	20	32	32		

	3/29-4/4						4/5-4/11							
	① 新規感染者 数	② 変異株PCR 検査実施件 数	③ 変異株PCR 検査陽性者 数	自治体	民間検査機 関	変異株 スクリーニ ング陽性率 (③/②)	変異株PCR 実施率 (②/①)	① 新規感染者 数	② 変異株PCR 検査実施件 数	③ 変異株PCR 検査陽性者 数	自治体	民間検査機 関	変異株 スクリーニ ング陽性率 (③/②)	変異株PCR 実施率 (②/①)
都道府県														
宮城県	866	166	10	8	46	6	19	665	351	9	310	41	3	53
埼玉県	940	368	13	5	292	4	39	926	463	18	81	382	15	50
千葉県	717	166	11	2	74	7	23	614	267	38	157	110	18	43
東京都	2,728	678	106	54	525	16	25	3,276	1,168	84	204	964	28	36
神奈川県	863	182	23	10	129	13	21	941	268	23	103	165	26	28
愛知県	656	234	109	71	93	47	36	987	295	112	195	100	54	30
京都府	342	75	45	39	18	60	22	524	143	80	114	29	71	27
大阪府	3,732	910	613	299	496	67	24	5,404	1,392	569	703	689	79	26
兵庫県	1,248	426	326	289	67	77	34	1,896	601	397	489	112	79	32
沖縄県	649	147	7	5	53	5	23	813	165	20	83	82	22	20
岐阜県	86	77	25	25	11	32	90	127	60	34	55	5	62	47
三重県	135	46	31	25	11	67	34	150	82	56	69	13	82	55
全体	16,805	5,632	2,031	1,496	2,080	36	34	20,911	7,581	2,304	4,542	3,039	46	36

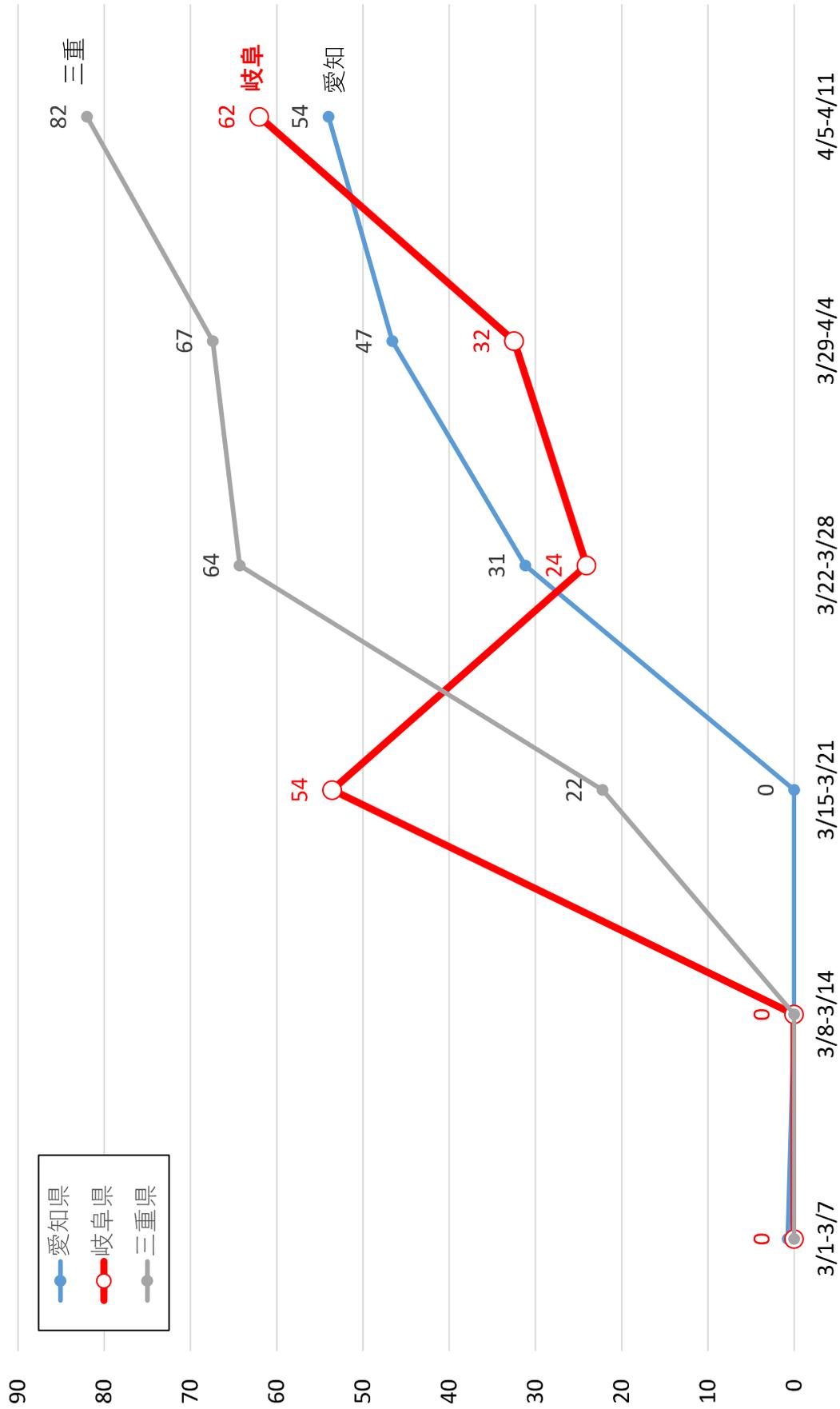
変異株陽性率 (まん延防止等重点措置10都府県+岐阜)



変異株陽性率 (関西と岐阜)



変異株陽性率 (東海3県)

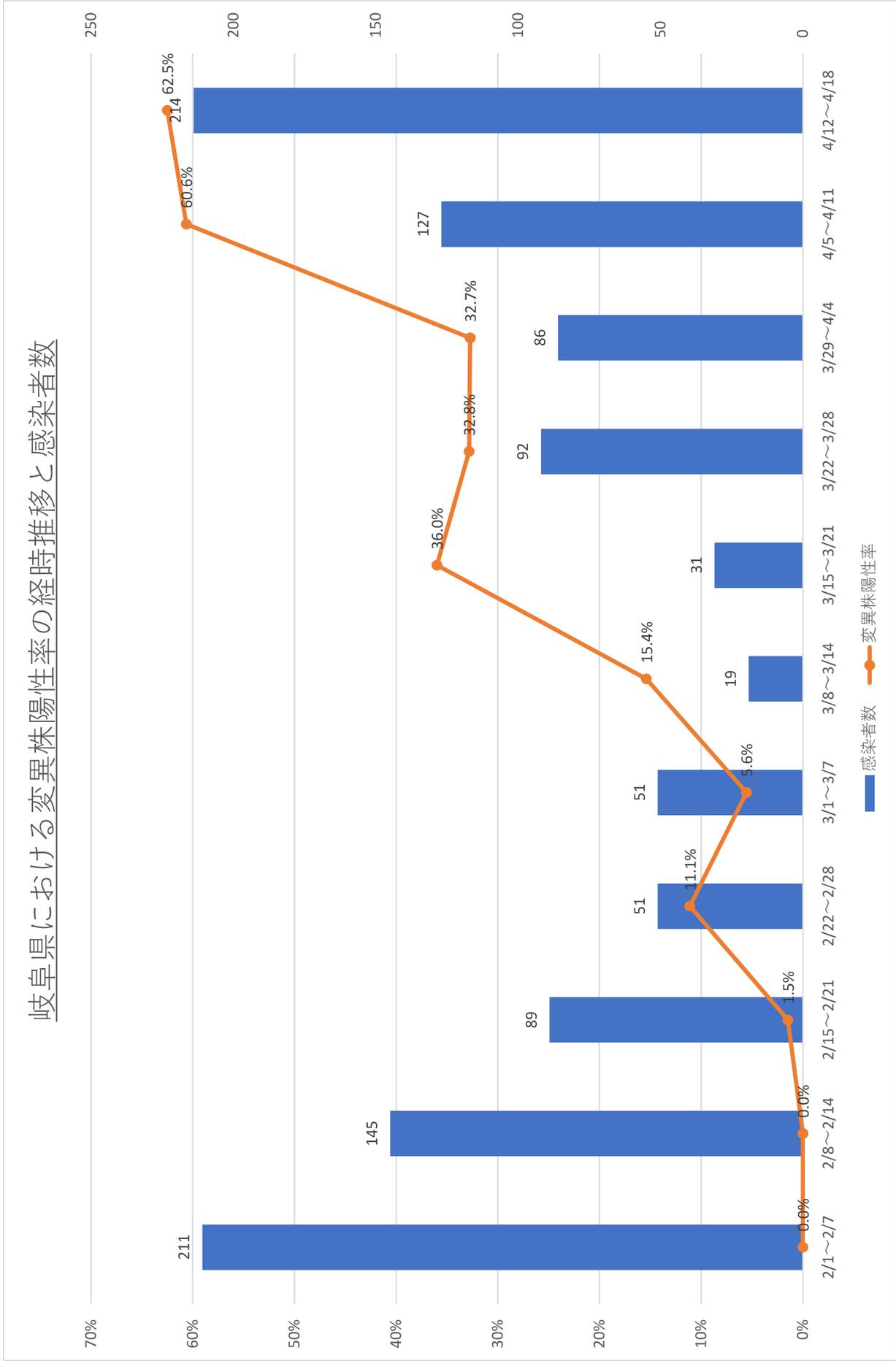


変異株の検査状況

2021/4/19

週	症例数	スクリーニング検査		関連症例		検査率 (a+b)/症例数	カバー率 (a+b+c+d)/症例数	陽性率	
		陽性 a	陰性 b	推定陽性 c	推定陰性 d			推定陽性率 (a+c)/(a+b+c+d)	推定陰性率 (b+d)/(a+b+c+d)
2/1~2/7	211	0	31	0	131	14.7%	76.8%	0.0%	0.0%
2/8~2/14	145	0	21	0	88	14.5%	75.2%	0.0%	0.0%
2/15~2/21	89	1	15	0	52	18.0%	76.4%	1.5%	1.5%
2/22~2/28	51	5	5	0	35	19.6%	88.2%	11.1%	11.1%
3/1~3/7	51	2	6	0	28	15.7%	70.6%	5.6%	5.6%
3/8~3/14	19	2	4	0	7	31.6%	68.4%	15.4%	15.4%
3/15~3/21	31	9	11	0	5	64.5%	80.6%	36.0%	36.0%
3/22~3/28	92	20	34	2	11	58.7%	72.8%	32.8%	32.8%
3/29~4/4	86	18	20	0	17	44.2%	64.0%	32.7%	32.7%
4/5~4/11	127	34	25	23	12	46.5%	74.0%	60.6%	60.6%
4/12~4/18	214	16	20	49	19	16.8%	48.6%	62.5%	62.5%

岐阜県における変異株陽性率の経時推移と感染者数



市町村別の感染状況

1 直近の感染状況 (3月1日～4月22日公表 759名 (人口10万対 38.20))

市町村	感染者 人数	順位	人口	人口 10万対 感染者数	順位	クラスタ						※ 総数と、高齢者施設など6分類の合計は一致しない。(複数分類計上)						
						総数 感染者数	高齢者施設 感染者数	外国人 感染者数	会食 感染者数	夜の街 感染者数	学校 感染者数	病院 感染者数	総数 感染者数	高齢者施設 感染者数	外国人 感染者数	会食 感染者数	夜の街 感染者数	学校 感染者数
岐阜	350人	—	792,965	44.14	—	10	95	1	26	2	43	0	5	1	26	0	0	0
岐阜市	196人	1	401,342	48.84	12	6	49	1	16	1	24	0	1	1	16	0	0	0
羽島市	15人	11	66,527	22.55	25	1	5	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0
各務原市	73人	2	144,193	50.63	10	2	29	0	8	1	17	0	4	0	8	0	0	0
山県市	7人	20	25,780	27.15	20	0	2	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0
瑞穂市	27人	7	55,827	48.36	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本巣市	8人	19	33,006	24.24	22	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐南町	11人	14	25,568	43.02	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
笠松町	11人	14	22,462	48.97	11	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北方町	2人	32	18,260	10.95	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西濃	125人	—	361,649	34.56	—	5	56	1	20	2	16	2	19	0	0	0	0	0
大垣市	63人	3	158,918	39.64	16	2	22	1	12	0	0	1	7	0	0	0	0	0
海津市	1人	36	33,068	3.02	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
養老町	17人	10	27,069	62.80	4	1	7	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂井町	2人	32	26,792	7.46	36	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
関ヶ原町	6人	22	6,831	87.83	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神戸町	10人	17	18,765	53.29	9	1	5	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0
輪之内町	3人	30	9,722	30.86	17	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安八町	4人	27	14,505	27.58	19	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
揖斐川町	12人	12	19,875	60.38	6	1	11	0	0	1	11	1	11	0	0	0	0	0
大野町	5人	24	22,601	22.12	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
池田町	2人	32	23,503	8.51	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

市町村	感染者		人口		人口10万対		クラスター												
	感染者数	順位	人口	順位	感染者数	順位	総数	高齢者施設		外国人		会食		夜の街		学校		病院	
								感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数
中濃	166人	—	367,258	—	45.20	—	9	111	0	4	71	1	7	1	10	0	0	5	
関市	22人	8	86,553	21	25.42	21	2	9	0	0	0	1	3	0	0	0	0	1	
美濃市	12人	12	19,519	5	61.48	5	1	6	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
美濃加茂市	54人	5	56,876	1	94.94	1	2	43	0	1	33	0	3	1	4	0	0	3	
可児市	56人	4	100,130	8	55.93	8	2	46	0	1	36	0	0	0	5	0	0	1	
郡上市	5人	24	39,451	30	12.67	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
坂祝町	5人	24	8,329	7	60.03	7	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	
富加町	1人	36	5,613	28	17.82	28	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
川辺町	4人	27	9,906	15	40.38	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
七宗町	0人	38	3,448	38	0.00	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
八百津町	3人	30	10,286	18	29.17	18	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
白川町	0人	38	7,499	38	0.00	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東白川村	0人	38	2,032	38	0.00	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
御嵩町	4人	27	17,616	24	22.71	24	1	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	
東濃	92人	—	325,359	—	28.28	—	2	39	1	7	0	0	0	0	0	0	0	22	
多治見市	21人	9	107,354	27	19.56	27	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
中津川市	11人	14	76,284	29	14.42	29	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
瑞浪市	9人	18	37,137	23	24.23	23	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
恵那市	6人	22	48,642	31	12.34	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
土岐市	45人	6	55,942	3	80.44	3	2	27	1	7	0	0	0	0	0	0	0	14	
飛騨	9人	—	141,700	—	6.35	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高山市	7人	20	86,039	35	8.14	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
飛騨市	2人	32	22,936	33	8.72	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
下呂市	0人	38	31,205	38	0.00	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
白川村	0人	38	1,520	38	0.00	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県外その他	17人																		

※順位は、感染者数の多い順

※人口10万対の母数 (R1.10.1時点) 岐阜県：「総務省人口推計第4表」、市町村：「令和元年県人口動態統計調査結果」

※クラスター数は、3月以降認定数を関係市町村別に計数し、クラスター人数は、3月以降の県内患者の発表数を居住地別に計数した。

2 累計の感染状況（4月22日公表分まで 5,375名（人口10万対 270.51））

市町村	感染者		人口		人口 10万対 感染者数	順位	※ 総数と、高齢者施設など6分類の合計は一致しない。(複数分類計上)													
	感染者 数	順位	クラスタ				高齢者施設		外国人		会食		夜の街		学校		病院			
			総数 感染者数	順位			感染者数	順位	感染者数	順位	感染者数	順位	感染者数	順位	感染者数	順位	感染者数	順位	感染者数	順位
岐阜	2,399人	—	792,965	—	302.54	—	68	1023	11	219	9	209	20	224	8	221	6	98	3	99
岐阜市	1,325人	1	401,342	7	330.14	7	41	615	8	141	4	126	14	135	5	147	3	34	2	77
羽島市	143人	10	66,527	25	214.95	25	6	46	1	12	0	3	1	9	0	6	0	0	1	6
各務原市	403人	3	144,193	11	279.49	11	9	164	1	47	3	49	2	34	0	25	1	10	0	12
山県市	49人	22	25,780	29	190.07	29	3	23	1	11	0	1	1	7	0	2	1	6	0	0
瑞穂市	206人	7	55,827	3	369.00	3	2	86	0	1	0	11	0	15	0	12	1	43	0	1
本巣市	81人	12	33,006	20	245.41	20	1	37	0	0	0	6	0	9	0	11	0	5	0	2
岐南町	65人	17	25,568	17	254.22	17	2	15	0	2	1	4	0	3	1	6	0	0	0	0
笠松町	78人	13	22,462	6	347.25	6	2	24	0	5	0	3	1	10	0	5	0	0	0	0
北方町	49人	22	18,260	14	268.35	14	2	13	0	0	1	6	1	2	2	7	0	0	0	1
西濃	804人	—	361,649	—	222.32	—	32	376	3	51	4	40	13	141	2	35	5	89	1	13
大垣市	392人	4	158,918	18	246.67	18	16	163	3	34	1	9	7	67	2	24	3	56	0	0
海津市	63人	18	33,068	28	190.52	28	4	26	0	0	0	0	1	11	0	0	1	6	0	1
養老町	63人	18	27,069	22	232.74	22	3	31	0	2	1	7	1	8	0	1	0	1	0	0
垂井町	40人	25	26,792	31	149.30	31	1	16	0	1	0	6	0	7	0	0	1	5	0	0
関ヶ原町	16人	34	6,831	21	234.23	21	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神戸町	66人	16	18,765	5	351.72	5	2	45	0	1	1	6	1	12	0	1	0	14	0	1
輪之内町	10人	36	9,722	36	102.86	36	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
安八町	39人	26	14,505	13	268.87	13	0	24	0	10	0	1	0	7	0	3	0	1	0	0
揖斐川町	51人	21	19,875	16	256.60	16	2	26	0	1	1	11	1	14	0	2	0	0	1	8
大野町	31人	30	22,601	34	137.16	34	2	18	0	0	0	0	2	13	0	1	0	4	0	1
池田町	33人	29	23,503	32	140.41	32	1	14	0	0	0	0	0	2	0	3	0	2	0	1

市町村	感染者		人口		人口10万対		クラスター総数		※ 総数と、高齢者施設など6分類の合計は一致しない。(複数分類計上)											
	感染者	順位	人口		感染者数	順位	総数	感染者数	高齢者施設		外国人		会食		夜の街		学校		病院	
			感染者数	順位					感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数	感染者数
中濃	1,310人	—	367,258	356.70	—	52	898	8	117	20	348	10	138	5	113	3	29	2	206	
関市	183人	8	86,553	211.43	26	14	121	1	9	4	35	4	43	1	10	1	12	1	14	
美濃市	52人	20	19,519	266.41	15	4	38	2	20	1	7	0	5	0	0	0	0	0	1	
美濃加茂市	357人	5	56,876	627.68	1	10	280	2	19	5	107	0	12	1	20	2	7	1	129	
可児市	530人	2	100,130	529.31	2	17	359	2	47	8	179	4	69	3	65	0	8	0	41	
郡上市	25人	33	39,451	63.37	39	2	13	0	0	0	2	1	3	0	2	0	0	0	3	
坂祝町	27人	32	8,329	324.17	8	0	8	0	0	0	6	0	1	0	1	0	0	0	1	
富加町	7人	39	5,613	124.71	35	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
川辺町	35人	28	9,906	353.32	4	0	19	0	7	0	2	0	0	0	5	0	1	0	5	
七宗町	8人	38	3,448	232.02	23	0	5	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
八百津町	29人	31	10,286	281.94	10	1	21	1	9	0	1	0	0	0	1	0	0	0	6	
白川町	14人	35	7,499	186.69	30	1	9	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	
東白川村	5人	41	2,032	246.06	19	1	5	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	1	
御嵩町	38人	27	17,616	215.71	24	1	18	0	2	1	6	0	0	1	0	9	0	1	2	
東濃	688人	—	325,359	211.46	—	26	329	4	68	7	88	8	67	4	55	2	18	1	40	
多治見市	296人	6	107,354	275.72	12	8	104	1	26	3	35	3	20	3	36	0	1	0	8	
中津川市	105人	11	76,284	137.64	33	4	54	1	23	0	1	1	5	0	1	2	14	0	2	
瑞浪市	78人	13	37,137	210.03	27	4	54	0	2	0	9	0	3	0	2	0	2	1	10	
恵那市	42人	24	48,642	86.35	38	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
土岐市	167人	9	55,942	298.52	9	9	106	2	17	4	43	4	39	1	16	0	1	0	19	
飛騨	95人	—	141,700	67.04	—	3	65	0	0	0	0	1	7	0	0	1	46	0	1	
高山市	78人	13	86,039	90.66	37	3	59	0	0	0	0	1	7	0	0	1	43	0	0	
飛騨市	7人	39	22,936	30.52	41	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
下呂市	10人	36	31,205	32.05	40	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	
白川村	0人	42	1,520	0.00	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県外その他	79人																			

※ 順位は、感染者数の多い順

※ 人口10万対の母数 (R1.10.1時点) 岐阜県：「総務省人口推計 第4表」、市町村：「令和元年県人口動態統計調査結果」

※ クラスター数は関係市町村で計数し、クラスター人数は県内患者の居住地で計数した。

「第4波」非常事態宣言(案)

～変異株の脅威から皆様を守るために～

令和3年4月23日決定
岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部

I 本県の変異株陽性率は「62%」、1週間で倍増。

全国的に、新型コロナ「第4波」が今までの波をはるかに上回るスピードで急拡大していますが、その最大の要因が「変異株」です。「変異株」は、感染力が極めて高く、重症化する可能性も高いことが指摘されています。

関西圏では、病床がひっ迫し、入院できない方々が急増しています。大阪府では8,000人を超える方々が、自宅療養を余儀なくされています。4月半ばまで「自宅療養者ゼロ」であった兵庫県でも、この2週間で一気に1,000人を超える方々が自宅療養となっています。また、病床がほぼ満床となり、軽症中等症病床で重症者の治療が行われ、さらには、一般診療も制限されるなど、まさに「緊急事態」です。資料1、2

これらは、急速に「変異株」への置き換わりが進んだ結果であり、大阪府及び兵庫県では、今や新規感染者の8割が「変異株」となっています。

ひるがえって、本県の「変異株陽性率(変異株スクリーニング検査実施数に占める変異株の割合)」は、3月末から4月初めにかけては、2~3割だったものの、その後1週間で「62%」へと倍増しました。これは東京都の28%、愛知県の54%を上回り、2週間前の大阪府と同水準です。資料3

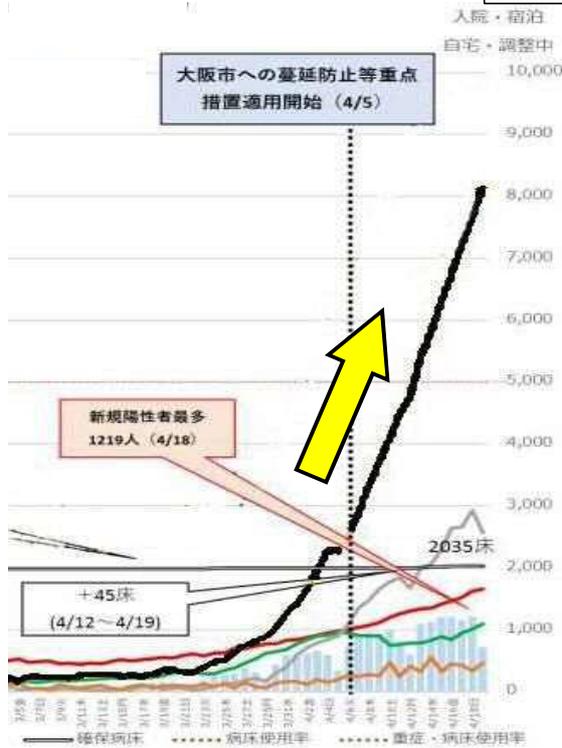
本県の新規感染者数は、3月中旬を底にじわじわと増加傾向にあり、病床使用率は、既に国基準でいう「ステージⅢ」に達しております。このところの急激な変異株陽性率の上昇からみて、関西圏のような「感染の急拡大」とこれに伴う「病床のひっ迫」が現実味を帯びています。

このように、現在の状況は、今後、「感染の急拡大」となるか、踏みとどまるか、その瀬戸際に立っています。資料4、5

<大阪と兵庫の急拡大の図>

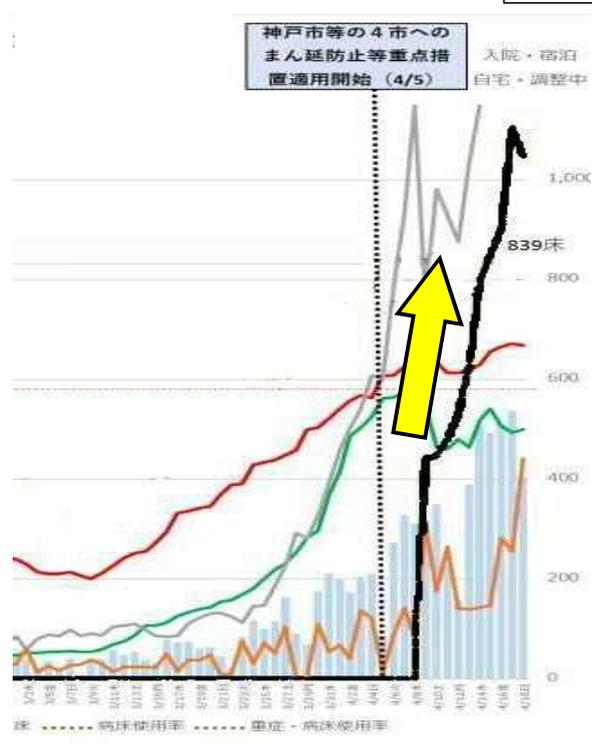
【大阪府】

資料1



【兵庫県】

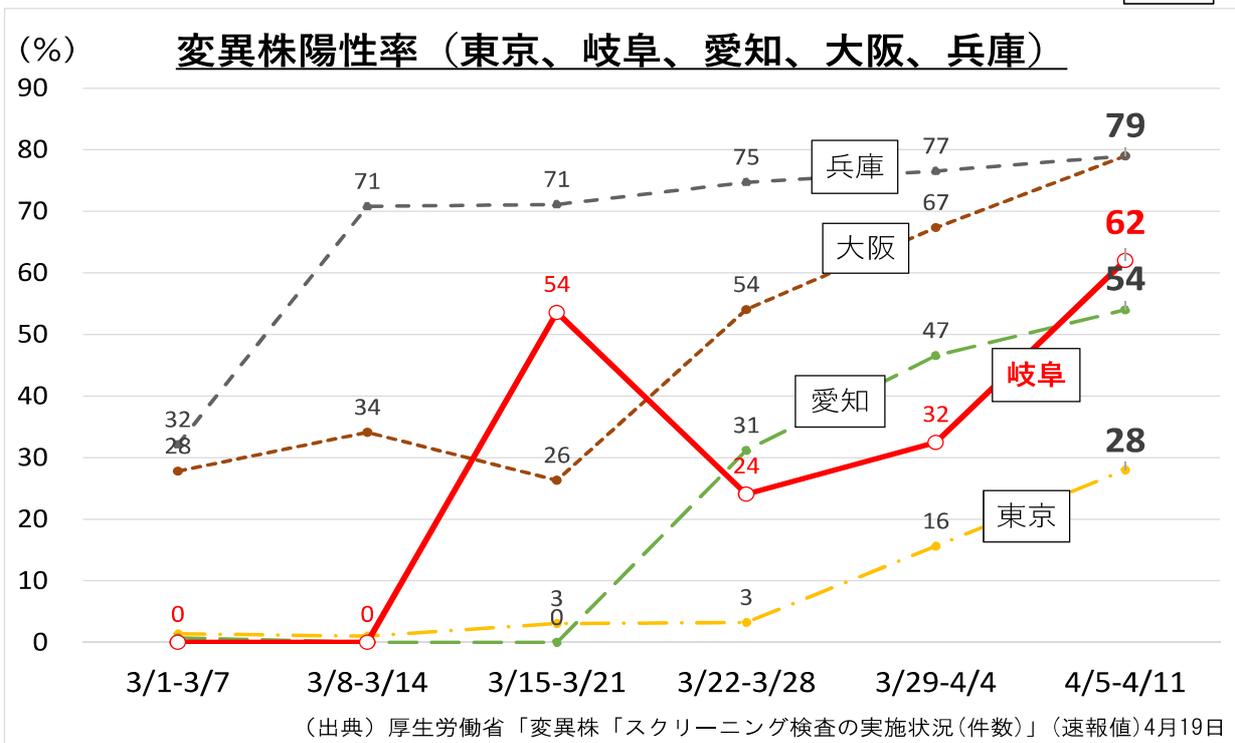
資料2



— 新規陽性者 — 入院者数 — 宿泊療養者数 — 自宅療養者数 — 退院等

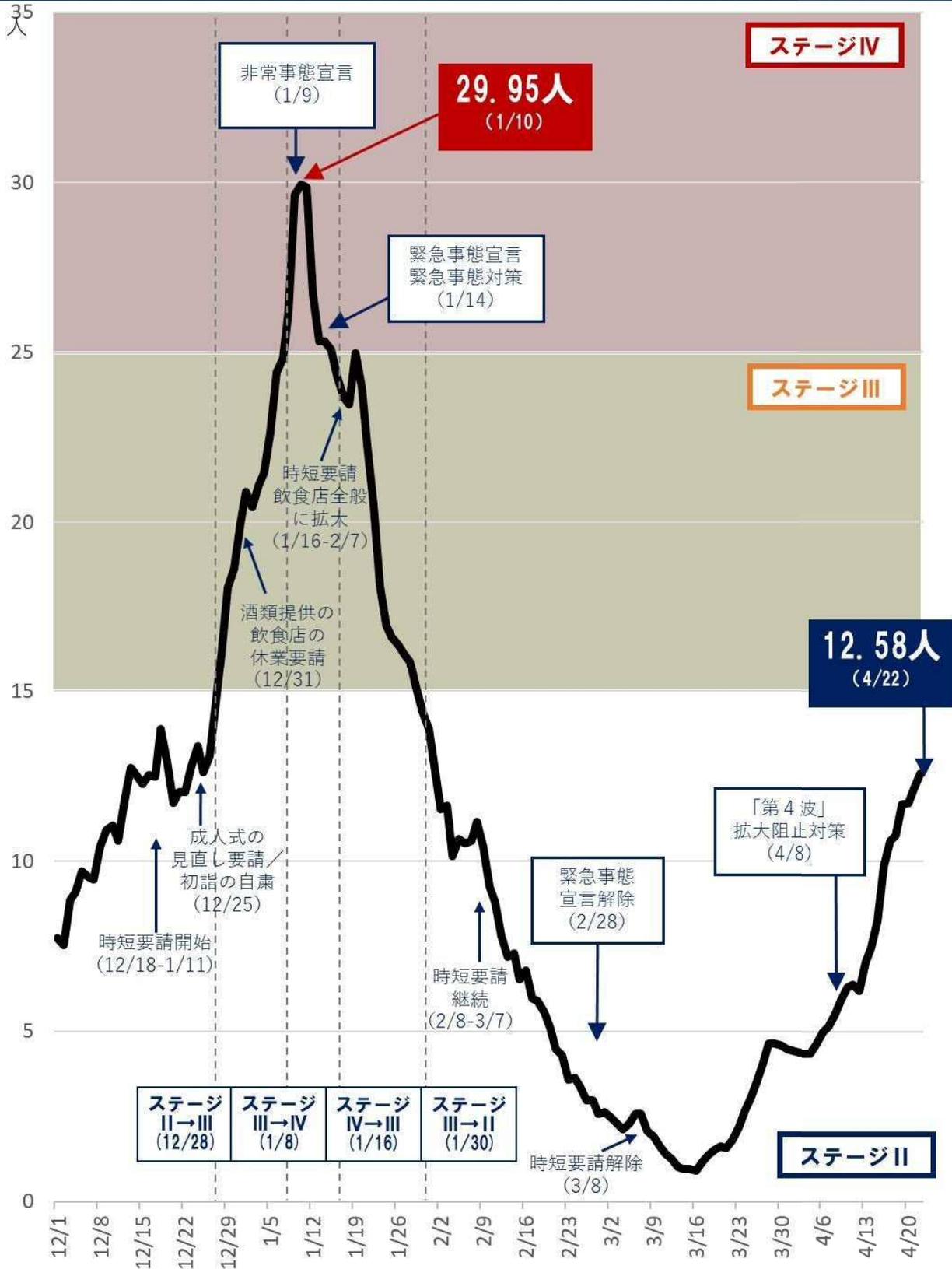
(出典) 第31回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード (令和3年4月20日)

資料3

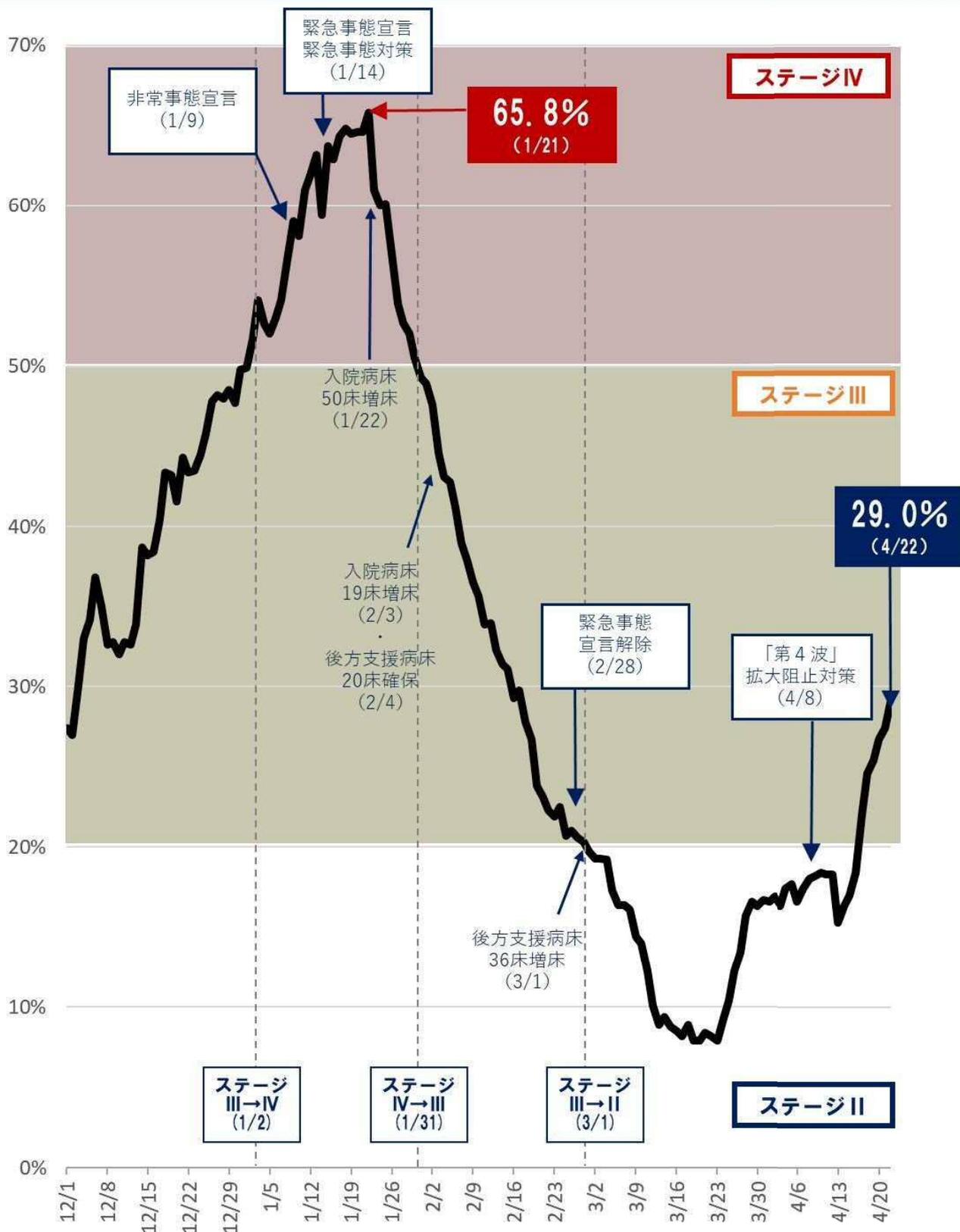


10万人あたり新規感染者数 (7日間移動合計)の推移と県の対策

資料 4



病床使用率の推移と県の対策



Ⅱ 若者も、高齢者も、新型コロナの脅威から逃れられない。

新型コロナウイルスは、高齢者にとっても、若者にとっても、大きな脅威です。

<若者>

現在、若者に感染が広がっております。若者は、死亡率は低いものの、「倦怠感や脱力」、「睡眠障害」、「味覚障害」、「脱毛」といった後遺症に苦しむ例が国内外で多数報告されております。こうした後遺症は、「入院時の症状の重さに関わらず発症する」、「最初の発症から半年以上たっても継続している」といった例が多く報告されています。

「自分は若いから大丈夫」という考えではなく、自分の大事な家族を守り、何より自らが健康で楽しい人生を送るためにも、新型コロナウイルスに感染しないよう、感染リスクを認識した「新たな日常に応じた行動様式」が求められます。

<高齢者>

第1波から第3波までの教訓からは、若者で感染が拡がり、それが家庭内、福祉施設などにおける感染拡大につながり、高齢者の感染割合が確実に上昇しております。現時点では、変異株陽性率の上昇に伴い、感染者が増加しているものの、感染者の5割程度が30代以下の方々です。これが高齢者にシフトすると、急激な病床のひっ迫を招き、深刻な状況となります。

また、新型コロナウイルスによる「死亡率」は、世界では「2.1%」、国内平均では「1.8%」、これに対し、県内では「2.3%」となっています。しかも、県内における「70代以上の高齢者の死亡率」は「13.8%」と、極めて高い水準となっています。

このような状況からみて、変異株陽性率の急上昇の中にある現在、若者から高齢者への感染を何としても断ち切らなければなりません。

Ⅲ 大型連休は「密」になる機会を徹底的に避け、慎重な行動を！！

新型コロナウイルスは、人と人との接触が増せば増すだけ、感染拡大を引き起こす、非常に厄介な感染症です。そのため、県内外からの帰省やレジャーなど、人の流れが活発化し、またイベント等で「密」になる機会が増える大型連休における対策が極めて重要となります。

現在の感染の主な要因は「飲食」、「職場」、「家族」、「県外由来」、「外国人県民」と考えられます。本県はすでに「『第4波』拡大阻止対策」を実施していますが、来たるべき大型連休に向け、これらの要因への対策をさらに強化し、「オール岐阜」体制で速やかに実施しなければなりません。

県民の皆様におかれては、基本的な感染防止対策を徹底継続いただくとともに、大型連休期間中は、密になる機会を徹底的に避けるなど、慎重な行動をお願いいたします。

県としては、人の流れを抑制する観点から、感染拡大地域における飲食店等の営業時間短縮を要請するとともに、大型連休期間中の県主催スポーツ・文化等イベントについて、中止・延期、無観客開催とするなど、対策を進めてまいります。

加えて、検査体制の拡充、「自宅療養者ゼロ」堅持に向けた医療提供体制の充実といった「岐阜モデル」のさらなる強化と、「オール岐阜」でのワクチン接種の円滑な推進を継続してまいります。

さらに、こうした対策の実効性をより高いものとするため、「まん延防止等重点措置区域」への指定について、国に要請してまいります。

Ⅳ 対策期間

これらの対策は、4月26日（月）から5月11日（火）までを対策期間とします。

しかしながら、「県感染症専門家会議」における専門的な知見を踏まえ、本県の感染状況についてさらなる措置が必要に至ったと総合的に判断した場合は、躊躇なく、追加的な措置を検討してまいります。

「第4波」非常事態対策(案)

令和3年4月23日決定
岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部
実施期間：4月26日(月)～5月11日(火)

対策1 「新しい行動様式」の徹底

大前提として、『「基本的な感染防止対策」(マスク、手指衛生、三密回避、体調の管理)の徹底継続』を。

現在急増している変異株へも同じ対策で感染防止が可能です。

- ・ 飛沫感染対策：マスク着用(「口が災いの元」。しっかりブロック)
- ・ 接触感染対策：手洗い(頻繁・丁寧に)
- ・ 人との距離確保：[フィジカル・ディスタンス(物理的距離)]
- ・ 三密(密閉・密集・密接)の場の徹底回避を。
- ・ 体調の異変(発熱など風邪症状、味覚・嗅覚障害、息苦しさなど)を感じたら全ての行動(出勤、通学、会合など)をストップ。

これらのいずれかが守られていない場合に感染します。
改めて、こうした基本的対策の徹底継続を。

(1) 昼夜を問わず、「飲食」「外出」「県をまたぐ移動」については、慎重に判断

- ・ 飲食は短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話時はマスクを着用。家族やパートナーであっても警戒を。大人数を避けて。
- ・ 外出は必要性和安全性を慎重に検討し、感染防止対策を十分実施している行先に、かつ、空いた時間と場所を選んで。
- ・ 「県をまたぐ不要不急の移動」は控える。県外在住のご家族や友人にも県民の皆様からお伝えを。
- ・ 特に、「緊急事態措置区域やまん延防止等重点措置区域(関西、関東、愛知県など)への不要不急の移動」は自粛・延期(ビジネスも同様)。

(2) 飲食店をはじめとして、感染防止対策を徹底

- ・ 飲食店等に対し、営業時間の短縮を、特措法第24条第9項に基づき要請。
- ・ 要請の実効性を高めるため、「まん延防止等重点措置実施区域」の指定を国に要請。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象業種：①飲食店 <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店（居酒屋含む）、喫茶店 等 ②遊興施設等 <ul style="list-style-type: none"> ・ バー、カラオケボックス等で、食品衛生法の飲食店営業許可を受けている店舗 ・ 要請内容：営業時間の短縮 5時から20時まで (酒類の提供は11時から19時まで) ・ 対象エリア：変異株や新規感染者の発生状況を勘案し、以下の9市 岐阜市、大垣市、多治見市、関市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、瑞穂市、 ・ 要請期間：4月26日（月）から5月11日（火）まで（16日間） ・ 協力金：一日あたり以下の金額とする。 1店舗あたり中小企業：2.5万円～7.5万円 大企業：1日あたりの売上高の減少額×0.4 (上限20万円。中小企業も選択可) ※全期間時短を実施した場合のみ支払う。 ※ただし、27日及び28日からの開始についても認める。 その場合の支給額は15日分ないしは14日分とする。

- ・ その他の業種に対しても、営業時間の短縮等の協力を依頼。

対象業種及び要請内容	
対象業種	要請内容
運動施設、遊技場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業時間の短縮 5時から20時まで (酒類の提供は11時から19時まで) ・ 人数上限5,000人、かつ、収容率要件50%以下
劇場、観覧場、映画館又は演芸場	
集会場又は公会堂、展示場	
博物館、美術館又は図書館	
ホテル又は旅館（集会の用に供する部分に限る。）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業時間の短縮 5時から20時まで (酒類の提供は11時から19時まで)
遊興施設（食品衛生法の飲食店営業許可を受けない施設）	
1,000㎡を超える物品販売業を営む店舗（生活必需物資を除く。）	
1,000㎡を超えるサービス業を営む店舗（生活必需サービス業を除く。）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 要請期間：4月26日（月）から5月11日（火）まで（16日間） ・ 対象エリア：飲食店等の対象エリアに同じ 	

- ・ 飲食店における感染防止対策強化のため、テーブルに設置するアクリル板購入等に対する（仮称）「飛沫感染対策補助金」を創設。
- ・ 店舗、集客施設、イベント等における「岐阜県感染警戒QRシステム」の更なる活用を促進。
- ・ 「ぎふコロナガード」（感染対策を監視し、健康状態を確認する責任者）による各職場や店舗等における業種別ガイドラインの再チェックを実施。
- ・ 行政による見回り調査を実施し、直接的に飲食店に対応を要請。

【見回り調査について】

対象店舗：県内全ての飲食店（約1万7千店舗）

実施主体：市町村と連携して実施

実施内容：飲食店が一定程度密集する地域を重点的に見回り実施

（パーティションの設置等感染防止対策の措置状況を確認）

- ・ 各職場においては、出勤者7割、20時以降の勤務を抑制するなど具体的な対策を改めて徹底。
- ・ テレワーク、ローテーション勤務の推進。
- ・ 職場における「ぎふコロナガード」を活用した感染症防止対策の徹底。
※ 特に「居場所の切り替わり」（休憩室、更衣室、喫煙室等）に十分注意。

(3) 大型連休の行事の感染防止対策を徹底

<商業施設>

- ・ 大規模小売店・商業施設における催物、バーゲンセールなどにおいては、人数制限を行うなど、感染防止対策を徹底。また、イベントを自粛。

<スポーツ大会>

- ・ 参加者は選手、役員及びチーム関係者のみとし、原則無観客で実施。
- ・ プロリーグ戦（Jリーグ、Bリーグ）については、国、県及び各リーグが定める人数制限、感染対策を行ったうえで開催。
- ・ 県有スポーツ施設の利用は原則20時までとする。

<文化イベント等>

- ・ 県、指定管理者が主催するイベントは、原則として中止又は延期。
- ・ 県有施設の貸会議室・ホールの利用を原則20時までとする。

<県営都市公園>

- ・ 大型連休期間中は、イベントは実施しない。

<県有施設>

- ・ 開館時間は20時までとする。

<飲食・カラオケ>

- ・ 帰省した同級生同士、親戚同士の大勢の会食は自粛。
- ・ 延期した「成人式」は、2次会を自粛するなど、感染防止対策を徹底。
- ・ 大学生のサークル活動の集まり、運動部の試合後や遠征時など、大人数になりやすい場面での飲食は自粛。
- ・ 「バーベキュー」は長時間飲食や深酒を誘引するため、室内を含め自粛。
- ・ 路上・公園などにおける集団での飲酒等の感染リスクが高い行動の禁止。
- ・ 飛沫感染のリスクが高い「カラオケ」は、「マスク・カラオケ」を徹底。これができない場合は自粛。

(4) 外国人県民向けの感染拡大防止対策の徹底

現在、外国人県民の感染者が急増し、4月の新規感染者に占める割合は2割を超える(21.7%:4/22時点)など、人口比率(総人口の約3%)からみても極めて高い水準にある。

外国人県民の方々は、集団で生活するケースが多いこと、出退勤の際に多人数で乗車するケースが多いこと、特有の文化や風習により人が集まりやすいことなどから、ひとたび感染が発生するとクラスター化しやすい傾向にある。感染状況に端を発する外国人差別や偏見を生まないためにも、以下の取組みにより感染防止対策を徹底する。

① 外国人パブ等での予防的検査の対象を拡大。

4月下旬から、教会、日本語教室において、国のモニタリング検査を活用し、定期的な検査を実施。

※ 人口当たりの外国人県民の割合が多い大垣市、美濃加茂市及び可児市で事業を展開。

⇒加えて、派遣事業者等と連携し、外国人県民を雇用する事業所への積極的な受検働きかけを実施。

② 外国人県民が多い集住市連絡会議を開催するとともに、県と市町村による(仮称)外国人県民感染対策チームを組織。

【チームの役割】

- i 外国人雇用企業や労働者派遣事業者等を直接訪問
- ii 就労者への注意喚起及び積極的な予防的検査受検を依頼

③ 県が集住市の周辺市町(クラスター発生の市町等)に直接訪問し、感染防止対策の徹底と具体的な手法を助言。

④ 教会等における岐阜県感染警戒QRシステムの活用を推進。

⑤ まん延防止等重点措置区域など感染拡大地域はもとより、県をまたぐ不要不急の移動や、友人同士、親戚同士の大量での会食、バーベキュー等のイベントの自粛を改めて丁寧に注意喚起。

(5) 子育て世帯への生活支援

- ・ 感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金を支給。

支給対象者	：低所得のひとり親世帯、その他低所得の子育て世帯
実施主体	：県、市町村
給付額	：児童1人当たり一律5万円
財源	：国10/10

対策２ 医療・福祉対策

(1) 感染拡大兆候の事前探知に向けた予防的検査の実施等

①福祉入所施設での予防的検査の対象拡大

- ・ 昨年度「福祉入所施設の従事者を対象としたPCR検査モデル事業」を岐阜市と連携して実施済み。

※3月末までに129施設、3,437人実施済み

⇒4月上旬から、人口当たり感染者数上位10市町で行政検査として開始。

※約500施設 約11,000人

⇒残り32市町村は、4月中旬から検査開始。

※約700施設 約18,000人

- ・ 高齢者施設等で感染が発生した場合における専門家の派遣、検査等による感染制御の徹底。

②外国人パブ等での予防的検査の対象拡大【再掲】

- ・ 4月下旬から、教会、日本語教室において、国のモニタリング検査を活用し、定期的な検査を実施。

※ 人口当たりの外国人県民の割合が多い大垣市、美濃加茂市及び可児市で事業を展開。

⇒加えて、派遣事業者等と連携し、外国人県民を雇用する事業所への積極的な受検働きかけを実施。

③国と連携したモニタリング検査の実施（国・県事業）

- ・ 国と連携し、歓楽街等感染リスクの高い場所を中心に、無症状者に焦点を当てた幅広いPCR検査等を実施。

【本県の状況】

i 「スポット配布型」

- ・ 県有施設、鉄道主要駅、ショッピングモール等、人出の多い場所を実施（3月4日より開始）

ii 「団体検査型」

- ・ 運動部の活発な学校、外国人県民の参加する日本語学校、企業等を実施（3月23日より開始）

【実績】

- ・ 4月22日までに3,611件実施（うち陽性疑い2例）

（2）機動的検査の実施

- ・ 歓楽街等で陽性者が出た場合、周辺と同業態の店舗に対し予防的PCR検査を「機動的検査」として実施。

（3）変異株への対応

- ・ 変異株を確認するため、検査頻度を上げたスクリーニングを徹底。
- ・ 上記スクリーニング後、国立感染症研究所で遺伝子解析し、変異株を確定しているが、時間を要するため、県で遺伝子解析できる「次世代シーケンサー（分析機器）」の早期導入を図る。

（4）検査能力の充実

- ・ 「cobas 8800（全自動遺伝子検査装置）」を県保健環境研究所において5月中旬より稼働開始。
- ・ 稼働後の合計検査体制 12,790件/日→13,570件/日
- ・ 変異株スクリーニングに際し、県で遺伝子解析できる「次世代シーケンサー（分析機器）」の早期導入を図る。（再掲）

(5) 「自宅療養者ゼロ」堅持に向けた医療提供体制の強化

第3波における一日当たり最大感染者数の2倍程度になっても「自宅療養者ゼロ」を堅持できるよう、「病床・宿泊療養施設確保計画」を見直し、早急に1,500床確保を目指す。

①病床・宿泊療養施設の拡充（現在1,235床→1,510床）

i 病床（現在694床）

- ・ 各医療機関に確保済の病床の最大限の活用（圏域を越えた受け入れ促進）に加え、可能な限りの病床上積み。（+45床）

ii 宿泊療養施設（現在541床）

- ・ 新たな宿泊療養施設の確保を進める。（+230床程度）

②後方支援病床の確保、運用（現在56床→109床増床済）

- ・ 退院基準を満たした後も引き続き治療が必要な患者を受け入れる「後方支援病床」を増床。（53床増床済）
- ・ 後方支援病床のさらなる増床を進めるとともに、関係者間で受入条件などの情報共有を徹底し、効率的な運用を推進。

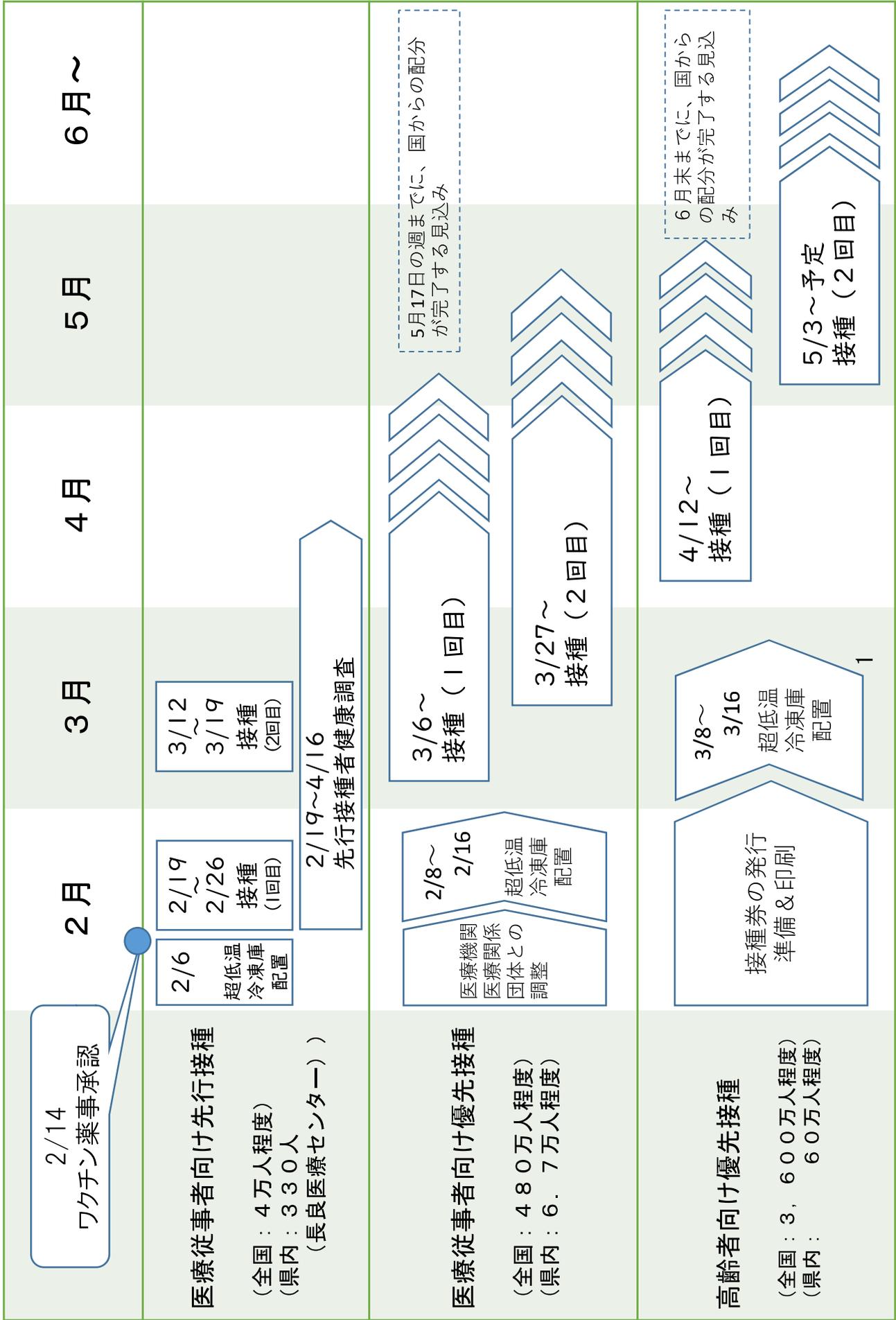
(6) 大型連休中の医療提供体制

- ・ 大型連休中も、新型コロナウイルス感染症に係る医療・検査体制を継続。

(7) 「オール岐阜」でのワクチン接種の円滑な推進

- ・ 市町村、医療関係機関とともに「オール岐阜」で「ワクチン接種推進協議会」及び「ワクチン供給調整本部」を設置し、ワクチン供給の基本的考え方や、医療従事者、市町村へのワクチン供給に関する方針を決定。

ワクチン接種 スケジュール (予定)



医療従事者向けワクチン優先接種について

1 国からのワクチン配分（予定）

		時期	配分量
内示済	}	3月 1日の週（配分済）	54箱
		3月 8日の週（配分済）	
		3月22日の週（配分済）	
		3月29日の週（配分済）	
		4月12日の週（配分済）※	
	}	4月19日の週（一部、配分済）	20箱
		5月 3日の週	17箱
		5月10日の週	29箱
		5月10日及び17日の週	15箱
			計

※以降、6回接種可能な注射器等を使用

2 必要となるワクチンの量

○ 必要箱数：135箱（約6.7万人分）

【ワクチンの供給単位】

- 供給単位：1箱（195バイアル：最小流通単位）
- 1バイアル：5回接種分の場合
1箱（195バイアル=975回分）：487人分
- 1バイアル：6回接種分の場合
1箱（195バイアル=1,170回分）：585人分

3 医療従事者向け優先接種における接種状況

○ 接種率（4月22日時点）

	ワクチン配分量 (回数分)	接種実績	接種率
1回目	45箱 48,750回	27,001回	55.4%
2回目	23箱 24,180回	13,316回	55.1%
合計	68箱 72,930回	40,317回	55.3%

高齢者向けワクチンの優先接種について

1 国からのワクチン配分（予定）

		時期	配分量
内示済	}	4月 5日の週（配分済）	12箱
		4月12日の週（配分済）	
	4月19日の週	10箱	
	4月26日の週	42箱	
	4月26日の週・5月3日の週	75箱	
	5月10日の週・5月17日の週*	369箱	
	未定	610箱	
		計	1,118箱

※以降、6回接種可能な注射器等を使用

2 必要となるワクチンの量

○ 必要箱数：1,118箱（約63万人分）

【ワクチンの供給単位】

- 供給単位：1箱（195バイアル：最小流通単位）
- 1バイアル：5回接種分の場合
1箱（195バイアル=975回分）：487人分
- 1バイアル：6回接種分の場合
1箱（195バイアル=1,170回分）：585人分

3 高齢者向け優先接種における接種状況

○ 接種率（4月22日時点）

	ワクチン配分量 (回数分)	接種実績	接種率
11市	12箱 11,700回	2,898回	24.8%

※6月末までに2回接種分の配分が完了する見込み（河野大臣発言）

高齢者向けワクチン市町村供給計画

市町村名	供給済	4/19~	4/26~	4/26~・ 5/3~	5/10~・ 5/17~	供給 数量	必要 数量
岐阜市	2		1	22	74	99	214
大垣市	1		1	6	30	38	80
各務原市	1		1	5	27	34	75
多治見市	1		1	4	20	26	61
可児市	1		1	4	18	24	51
関市	1		1	3	16	21	48
高山市	1		1	3	15	20	52
中津川市	1		1	2	14	18	46
羽島市	1		1	2	13	17	36
土岐市	1		1	2	11	15	33
美濃加茂市	1		1	2	10	14	25
瑞穂市		1	1	2	10	14	22
恵那市		1	1	1	9	12	31
郡上市		1	1	1	8	11	27
瑞浪市		1	1	1	7	10	22
海津市		1	1	1	6	9	21
本巣市		1	1	1	6	9	19
下呂市		1	1	1	6	9	23
養老町			1	2	5	8	17
山県市		1	1		5	7	17
垂井町			1	1	5	7	15
岐南町			1	1	5	7	12
飛騨市		1	1		5	7	17
池田町			1	1	4	6	14
大野町			1	1	4	6	13
笠松町			1	1	4	6	12
揖斐川町			1	1	4	6	15
美濃市		1	1		4	6	13
神戸町			1	1	3	5	11
御嵩町			1	1	3	5	11
北方町			1	1	3	5	9
安八町			1	1	2	4	8
八百津町			1		2	3	8
川辺町			1		2	3	6
輪之内町			1		2	3	5
白川町			1		2	3	7
坂祝町			1		2	3	5
関ヶ原町			1		1	2	5
富加町			1		1	2	4
七宗町			1		1	2	4
東白川村			1			1	2
白川村			1			1	2
	12	10	42	75	369	508	1,118